

住み続けたいまちってどんなまち？ ～未来のやまだを考えよう～



令和6年8月30日 山田町 政策企画課









魅力

課題



解決策・アイデア



なんのため？

講義の目的

今日はここまで

- 山田町総合計画
- 山田町の現状

理解していただくこと



最終目的

まちづくりに対する提言をいただくこと

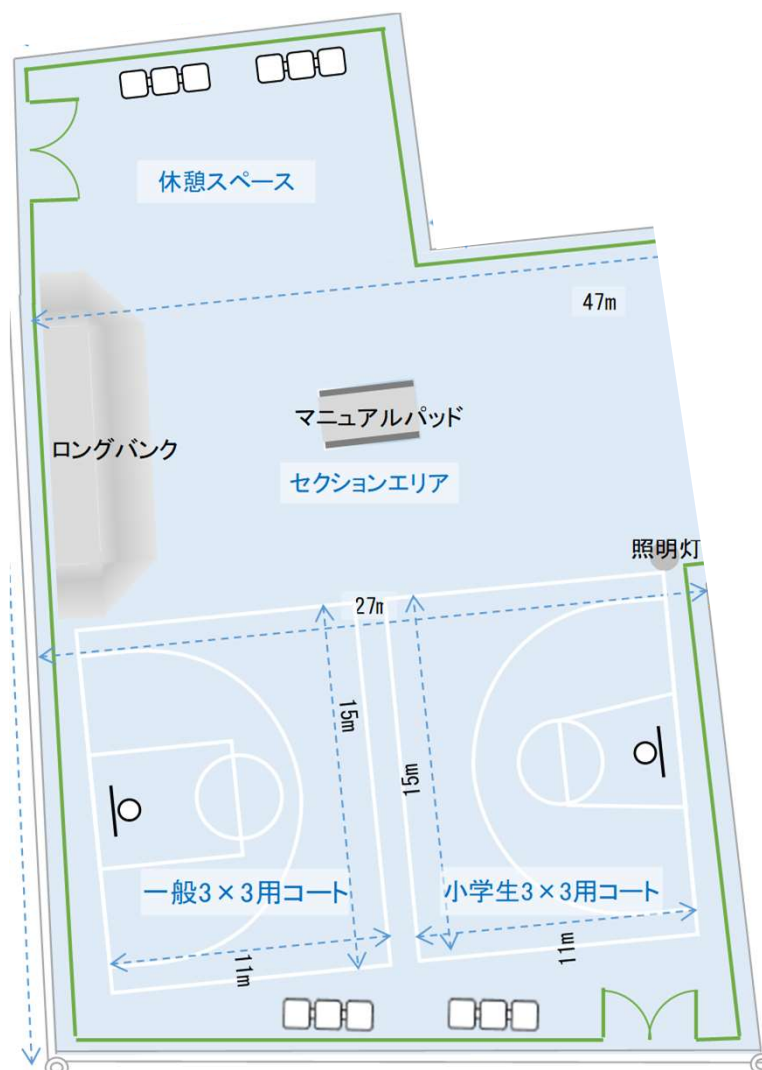
~~やまだまちそうごうけいかく~~

山田町総合計画



令和7年3月 山田高校生発案「遊ビバ！」が完成予定
かかったお金は、およそ**5,000万円**

このお金はどこから？



税金



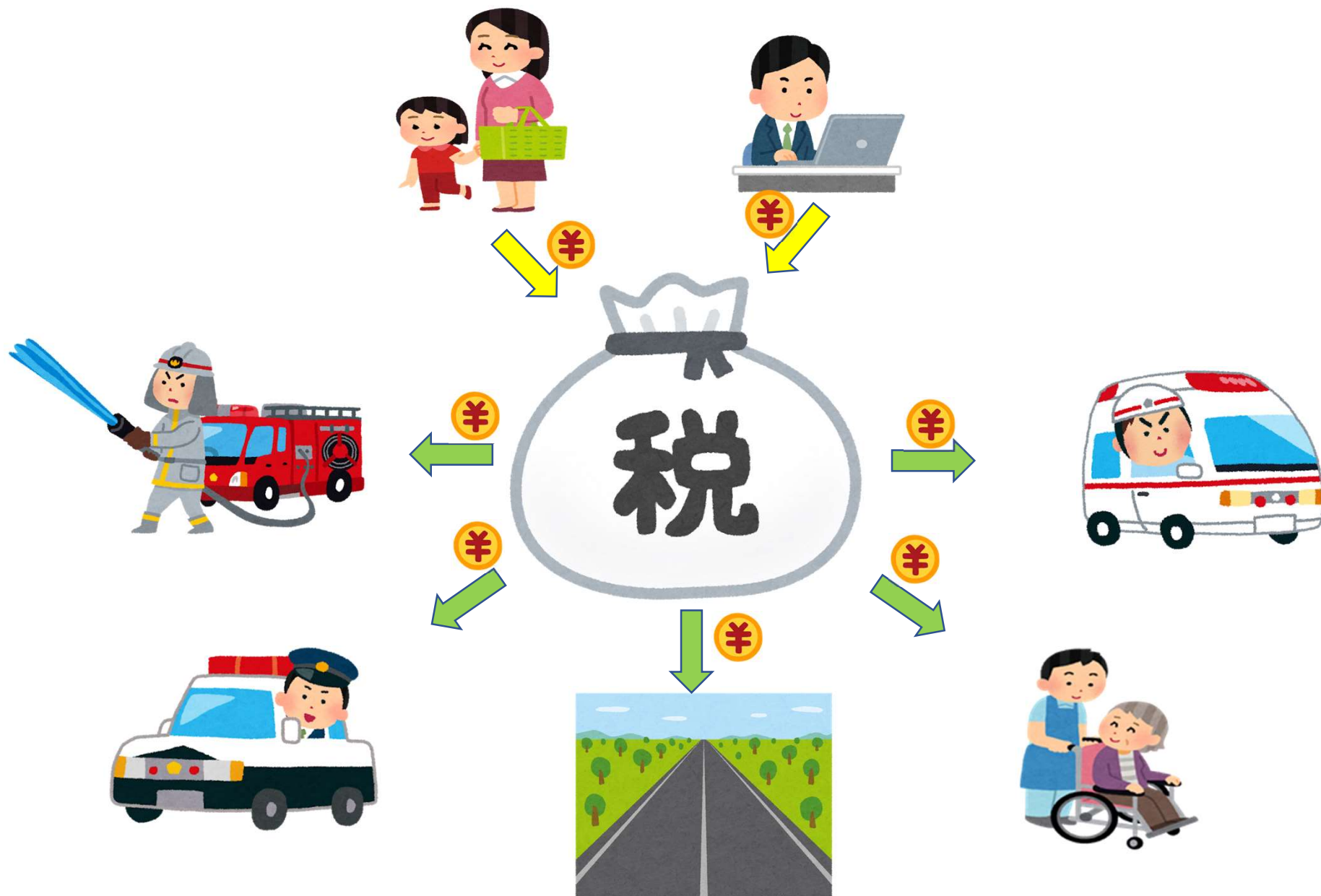
税金でまかなわれている1年間の教育費は？



1 1 3万円



みんなの暮らしを支える税金



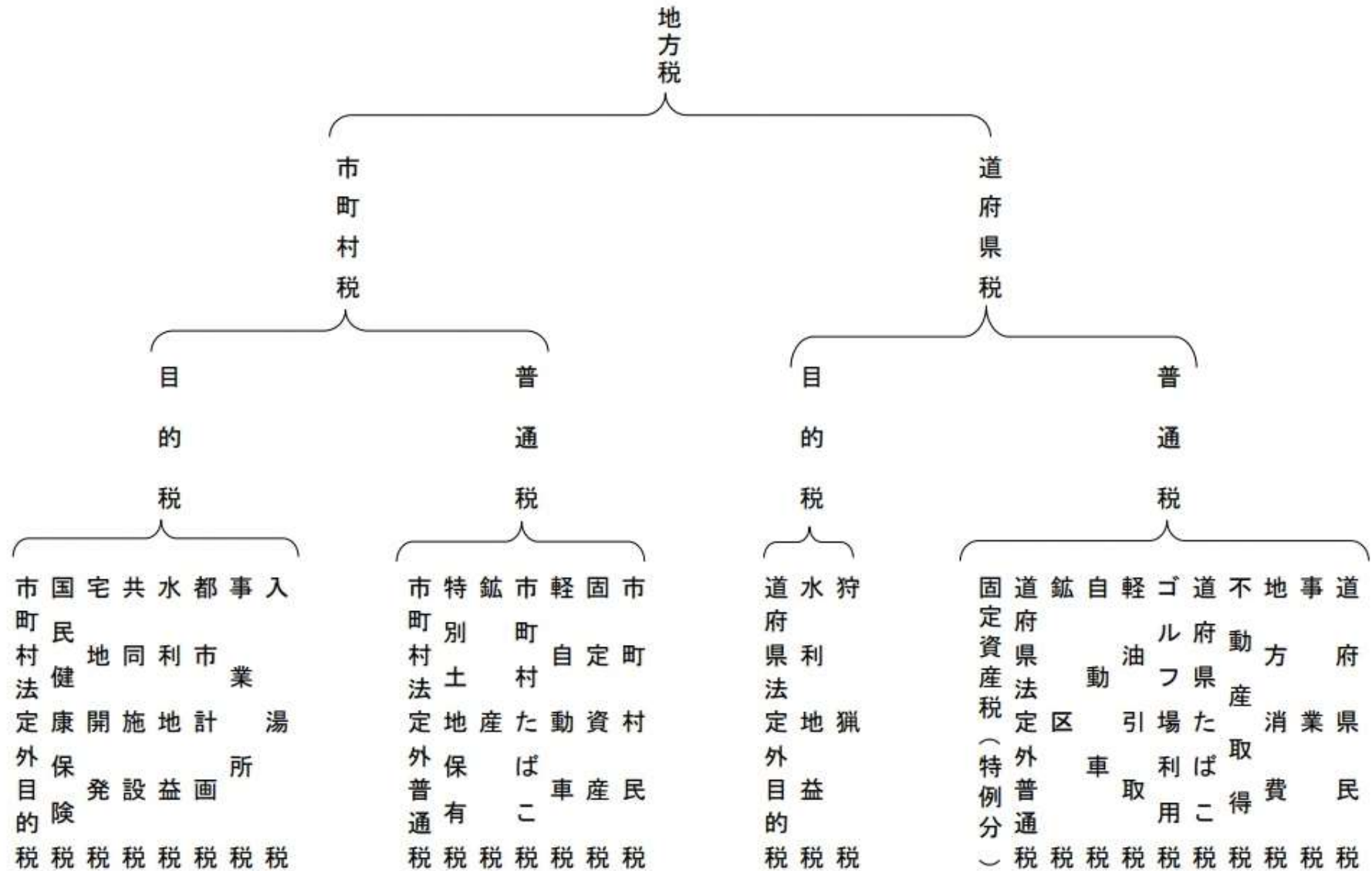
国・地方の税源配分

	国 税	地 方 税
所得課税	所得税、法人税	個人住民税、個人事業税、法人住民税、法人事業税
消費課税	消費税、酒税、たばこ税、自動車重量税、揮発油税、石油ガス税、航空機燃料税、石油石炭税 等	地方消費税、地方たばこ税、軽油引取税、ゴルフ場利用税、入湯税、自動車税、軽自動車税、狩猟税 等
資産課税等	相続税、贈与税、登録免許税、印紙税 等	固定資産税、都市計画税、不動産取得税、事業所税 等

※ 政府税制調査会答申『わが国税制の現状と課題』（平成12年7月）より作成

【出典：地方税の仕組み（総務省）】

租税体系



【出典：地方税の仕組み（総務省）】

主な地方公共団体の数と構成

種別	数		人口（最大～最小）	
都道府県	47	都（1）	13,841,665（東京都）	
		道府県（46）	9,212,003 （神奈川県）	～ 546,558 （鳥取県）
市町村	1,718	市 （792）	指定都市 （20）	3,688,773 （横浜市） ～ 709,584 （岡山市）
			中核市 （62）	647,037 （船橋市） ～ 183,269 （鳥取市）
			施行時特例市 （23）	344,070 （所沢市） ～ 184,941 （上越市）
			その他 （687）	496,571 （松戸市） ～ 2,790 （歌志内市）
		町（743）		52,891（府中町） ～ 929（早川町）
		村（183）		42,041（滝沢村） ～ 168（青ヶ島村）
特別区 （東京都に設置）	23		915,439 （世田谷区）	～ 67,911 （千代田区）

（注）地方公共団体の数及び内訳は、2020年4月1日現在。人口は2023年1月1日住民基本台帳人口

【出典：日本の地方自治制度について（総務省）】

地方公共団体の主な法令上の役割分担の現状

(令和5年4月1日現在)

	(医療・保健衛生)	(福祉)	(教育)	(環境)	(まちづくり)	(治安・安全・防災)
道府県	・麻薬取扱者(一部)の免許 ・医療計画の策定 ・精神科病院の設置 ・臨時の予防接種	・保育士、介護支援専門員の登録 ・身体障害者更生相談所、知的障害者更生相談所の設置 ・国民健康保険事業(財政運営等)	・私立学校、市町村(指定都市を除く)立高等学校の設置認可 ・高等学校の設置管理	・第一種フロン類回収業者の登録 ・公害健康被害の補償給付	・都市計画区域の指定 ・指定区間の1級河川、2級河川の管理	・警察(犯罪捜査、運転免許等)
	・病院の開設許可(都道府県の同意協議) ・精神障害者の入院措置 ・動物取扱業の登録	・児童相談所の設置(中核市、特別区も政令指定により設置可)	・小中学校学級編制基準、教職員定数の決定 ・市立小中学校等の職員の任免、給与の決定・負担	・建築物用地下水の採取の許可	・区域区分等に関する都市計画決定 ・市街地再開発事業の認可 ・指定区間の国道、県道の管理 ・指定区間の1級河川(一部)、2級河川(一部)の管理	・災害救助(指定都市の申請に基づき内閣総理大臣が救助実施市を指定)
	・保健所の設置 ・飲食店営業等の許可 ・温泉の利用許可 ・旅館業・公衆浴場の経営許可	・保育所、養護老人ホームの設置の認可・監督 ・介護サービス事業者の指定 ・身体障害者手帳交付	・県費負担教職員の研修	・一般廃棄物処理施設、産業廃棄物処理施設の設置の許可 ・ばい煙発生施設の設置の届出の受理	・屋外広告物の条例による設置制限 ・サービス付き高齢者向け住宅事業の登録	
				・一般粉じん発生施設の設置の届出の受理 ・汚水又は廃液を排出する特定施設の設置の届出の受理	・市街化区域又は市街化調整区域内の開発行為の許可 ・土地区画整理組合の設立の認可	
市町村	・市町村保健センターの設置 ・健康増進事業の実施 ・定期の予防接種 ・結核に係る健康診断 ・埋葬、火葬の許可	・保育所の設置・運営 ・生活保護(市及び福祉事務所設置町村が処理) ・養護老人ホームの設置・運営 ・障害者自立支援給付 ・介護保険事業 ・国民健康保険事業(保険料賦課・徴収等) ・介護サービス事業者の指定(一部の事業)	・小中学校の設置管理 ・幼稚園の設置・運営 ・県費負担教職員の服務の監督、勤務成績の評定	・一般廃棄物の収集や処理 ・騒音、振動、悪臭を規制する地域の指定、規制基準の設定(市のみ)	・上下水道の整備・管理運営 ・都市計画決定(用途地域等) ・都市計画決定(用途地域等以外) ・市町村道、橋梁の建設管理 ・準用河川の管理	・消防・救急活動 ・災害の予防・警戒・防除等 (その他) ・戸籍・住基

政令指定都市

中核市

施行時特例市

13

【出典：日本の地方自治制度について（総務省）】

総合計画とは？

どのようなまちを目指し

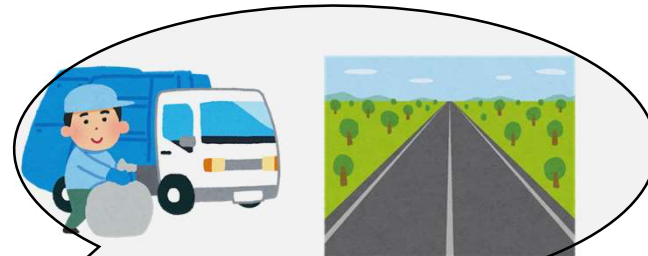
どんなことに重点を置くか

どんなことにお金を使っていくか

健康・福祉



生活基盤



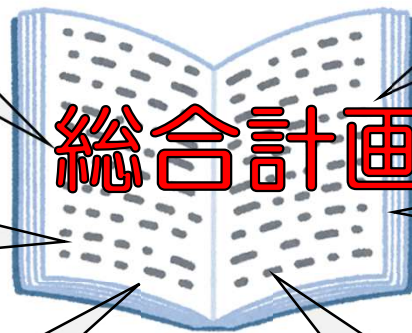
産業



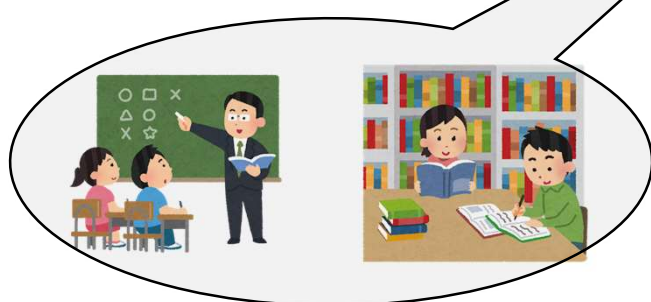
防災



総合計画



教育・生涯学習

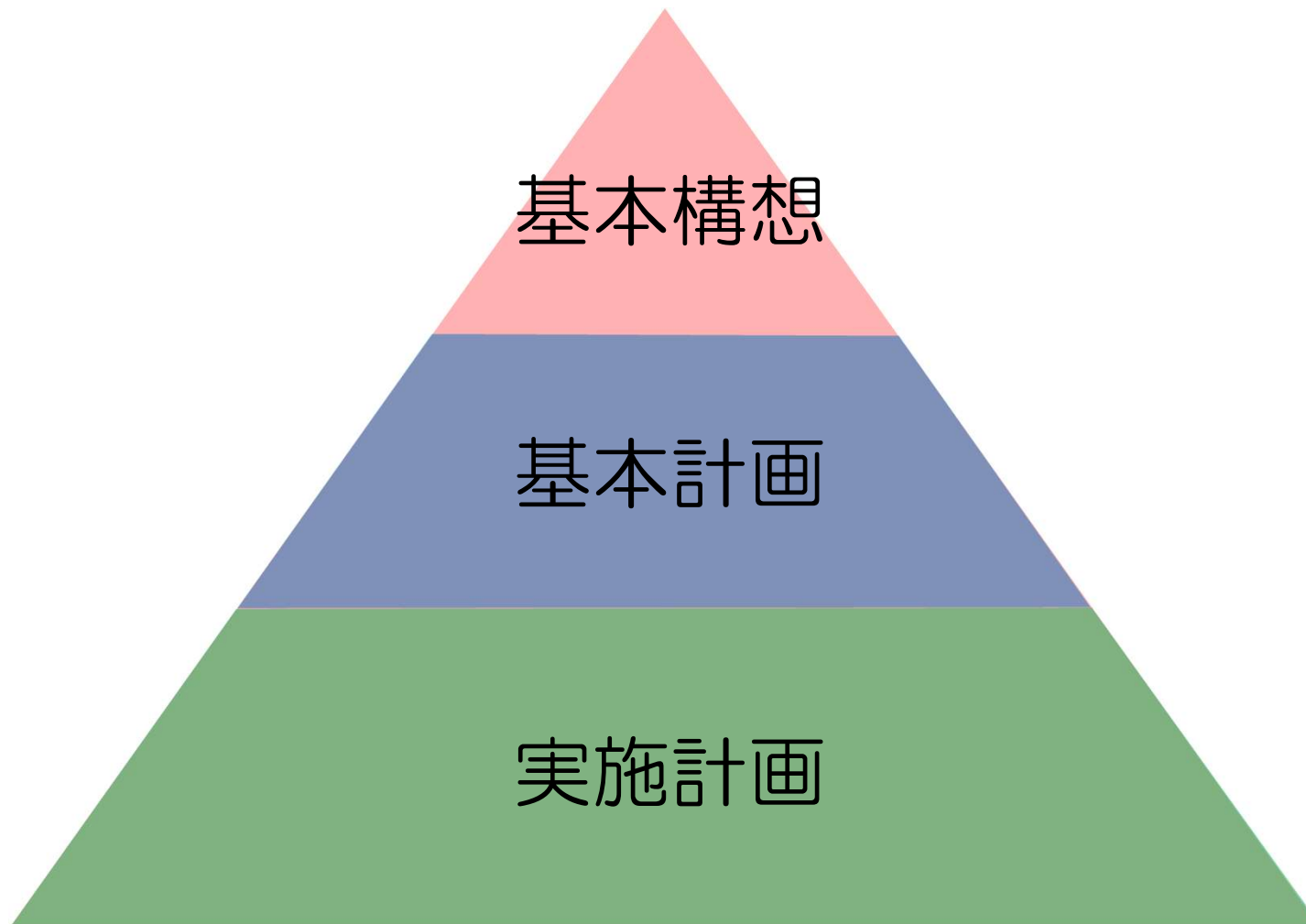


行政経営



総合計画の構成

総合計画は3層構造



これまでの主な取組み①（令和3年度から令和7年度）

新道の駅やまだ「おいすた」



山田小学校新校舎



これまでの主な取組み②（令和3年度から令和7年度）

令和元年台風19号からの復旧



山田北ICフル化



これまでの主な取組み③（令和3年度から令和7年度）

小中学校給食無償化



魚類養殖への支援



あなたが町長だったらどうしますか？

いろいろなところへ行って住民のみなさんと話をしているんだ。
がんばっている人たちがたくさんいるんだけど、同時に役場でしてもらいたいことをお願いされるんだ。
(お願いされたことは右の表)



町長



町職員

いろいろな要望が出されていますね。

住民の皆さんに喜んでもらいたいんだ。



町長



町職員

あなたが町長だったらどうしますか？
町長として、実現させたいこと、実現させた方が良くと思うお願いのNO.に○をつけてみてください。
いくつ○をつけてもいいです。もし、やらなくてもいいものがあったら×をつけてください。

NO.	住民	お願いの内容
1	2人の子を持つお母さん	もうひとり子どもが欲しいけれど、お金がかかって大変。子供が産まれたらお祝い金をもらえるとうれしいわ。
2	レストランの経営者	町の観光イベントを増やせば、たくさんの人がきてくれて、まちがにぎわうと思う。
3	一人で暮らすお年寄り	車を運転できないので、買い物や病院に行くのに不便。バスが多く走ってくれたら便利じゃのう。
4	家を建てるお父さん	地球環境にも優しいし、電気代も安くなるし、太陽光パネルを屋根にのせたいけど、補助してもらえないかな。
5	中学生の女の子	食糧自給率について、授業で習ったわ。これからも、町内で採れるおいしい魚介類や野菜が食べたいな。
6	仕事をしているお母さん	朝、橋のところで渋滞して会社に行くとき時間がかかる。新しい橋を増やしてほしいわ。
7	小学生の男の子	近所の公園は遊具が少なくてつまらない。遊具の多い公園をつくって！
8	自治会の会長さん	近所にある集会所が古くなっている。新しい集会所をつくってほしい。
9	災害時の食料のことを心配している人	大きな地震が起きて体育館に避難した時、地域の人たちが食べるための食料を十分に用意しておいてほしい。
10	帰宅する時間が遅い女性	夜の帰り道が怖い。被害にあわないように道路に犯罪対策をしてほしいわ。

※この資料は、当ワークショップ用のオリジナルです。



町職員

町長、全ての願いを実現することができれば良いかもしれませんが、この他にも、学校の校舎や道路を直すこと、福祉のことなど、普段からしなければいけないこともあります。来年度の収入のうち、自由に使えるお金は**6億円**です。

困ったなあ。
願いをできるだけ多く実現させる方法はないのかなあ。



町長



町職員

税金として、みなさんからもう少し多くお金をいただく方法もありますが、生活が苦しくなるので困るという話も聞きます。他にはお金を借りる方法もありますが、今の子ども達が大人になったとき、税金を過去に借りたお金を返すことに使うようになってしまいます。

そうだね。よく考えてみたいから、願いを実現するために必要なお金や、願いを実現することで、まちやみんなの暮らしがどう良くなるのかを資料にまとめてくれ。



町長



町職員

資料をまとめました。
あなたが町長だったらどうしますか？使うお金や効果のことを考えて、実現させたい願いの番号に○をつけてください。もし、迷ったものがあったら△を、やらなくても良いものには、×をつけてください。

NO.	住民の願い	効果（あなたはと思いますか？）	必要なお金
1	子どもが産まれたらお祝い金を渡す	子どもを産むとお祝い金がもらえるので、もう一人子どもを産みたいと考える住民が増える	2億円
2	観光イベントを増やす	町に訪れる人が多くなり、お店でたくさん買い物をしてくれるようになる	1億円
3	バスの運行を増やす	車を運転できない人の生活が便利になる	1億円
4	太陽光パネルを設置する人に補助をする	太陽光パネルを設置する家が増えて、地球環境に優しいまちになる	1億円
5	農林水産業に従事する方に補助をする	町内産の農林水産物を安定的に食べることができる	2億円
6	新しい橋をつくる	働く場所へ早く着くようになり、時間にゆとりができる	3億円
7	遊具の多い公園をつくる	子どもの遊び場が増える	2億円
8	集会所をつくる	地域の人々が快適に集会をすることができる	5億円
9	避難場所で保管するための食料を買う	地震が起きたとき、食べ物の心配をしなくてもすむ	1億円
10	道路に防犯カメラを設置する	夜の帰り道の不安がなくなる	1億円
あなたが○をつけたものを実現するために必要なお金の合計は？			

※この資料は、当ワークショップ用のオリジナルです。





令和6年度 山田町児童生徒サミット 協議シート

A グループ

テーマ 「山田町 魅力化計画 ～ 私達の創る山田町の未来 ～」

私の夢見る山田町 スローガン 「自然と文化が調和し、笑顔が溢れる山田町」

未来 (どんな山田町を作りたいのか、自分の願いを言葉に書いてみよう)	私たちの進む道 (現在と未来をつなぐために、どんなことができるだろう)	現在 (今ある魅力、山田町の強み)
やさしい！ 観光 自然 歴史 文化	自然と文化 観光 歴史 文化	自然 文化 歴史 観光

2024/08/06 15:23

アンケート調査票

A あなた自身のことについてお伺いします。

それぞれの設問について、あてはまる回答の番号に○(マル)もしくは回答内容を記入してください。

(1)性別	1 男性	2 女性	3 回答しない
(2)年齢	1 18歳～19歳	2 20歳～29歳	3 30歳～39歳
	4 40歳～49歳	5 50歳～59歳	6 60歳～69歳
	7 70歳以上		
(3)居住地域	1 豊間根	2 大沢	3 山田
	4 織笠	5 船越	6 田の浜
		7 大浦	
(4)家族構成	1 単身(一人暮らし)	2 夫婦のみ、兄弟姉妹のみ	3 二世帯世帯(親子)
	4 三世帯世帯(親と子と孫)	5 その他()	
(5)職業	1 自営業	2 会社員	3 公務員・団体職員
	4 パート・アルバイト	5 学生	6 専業主婦(主夫)
	7 無職	8 その他()	
(6)居住年数	1 5年未満	2 5年以上 10年未満	3 10年以上 20年未満
	4 20年以上 30年未満	5 30年以上	

B 山田町の住みやすさについてお伺いします。

それぞれの設問について、あてはまる回答の番号に○(マル)もしくは回答内容を記入してください。

問1 山田町のことが どれくらい好きか	1 好きだ	2 まあ好きだ	3 どちらともいえない
	4 あまり好きでない	5 好きでない	
問2 山田町は住みやすい と感じるか	1 住みやすいと感じる	2 やや住みやすいと感じる	3 どちらともいえない
	4 あまり住みやすいと感じない	5 住みやすいと感じない	
問3 山田町に住み続け たいか	1 住み続けたい	2 いったん出るのがいつかは戻ってきたい (転出先: 県内・県外)	
	3 山田町以外の市町村に移りたい (転出先: 県内・県外)	4 わからない	
問4 (問3で2または3と 答えた方) 山田町を出る理由	1 希望する仕事がないため	2 結婚するため	
	3 親(子)と一緒に住むため	4 進学するため	
	5 自然災害の危険性が高いため	6 生活が不便なため	
	7 交通の便が良くないため	8 人間関係が良くないため	
	9 その他()		

2 「ともに支えともに生きる地域福祉の実現」

～本町における取り組みの方向性～



満足度				重要度				
とても満足	まあ満足	どちらかといえば満足	少し不満	とても不満	重要である	やや重要である	どちらかといえば重要	あまり重要でない
←					←			

Q2-1 地域福祉体制の充実・強化

- ▶高齢者、障がい者、児童、生活困窮者等の分野を超えた横断的な相談支援体制の構築を図っています。
- ▶災害時の避難支援体制づくりのため、避難行動要支援者名簿の作成に取り組んでいます。
- ▶福祉に関する各種広報活動を行い、制度や事業の周知を図っています。

5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

Q2-2 高齢者福祉の充実

- ▶住民主体の介護予防活動の推進、ボランティアの養成や地域での支えあい活動の推進に努めています。
- ▶認知症サポーター養成講座の開催など、認知症の人やその家族の支援に取り組んでいます。
- ▶要介護者等へのおむつ給付や、補聴器購入費用に対する補助を行っています。

5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

Q2-3 障がい者福祉の充実

- ▶障がい者が必要な支援を受けられるよう、福祉サービスの充実に取り組んでいます。
- ▶障がいに関する制度や事業の周知を行っています。

5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

3 「地域全体で子育てを支援する社会の形成」

～本町における取り組みの方向性～



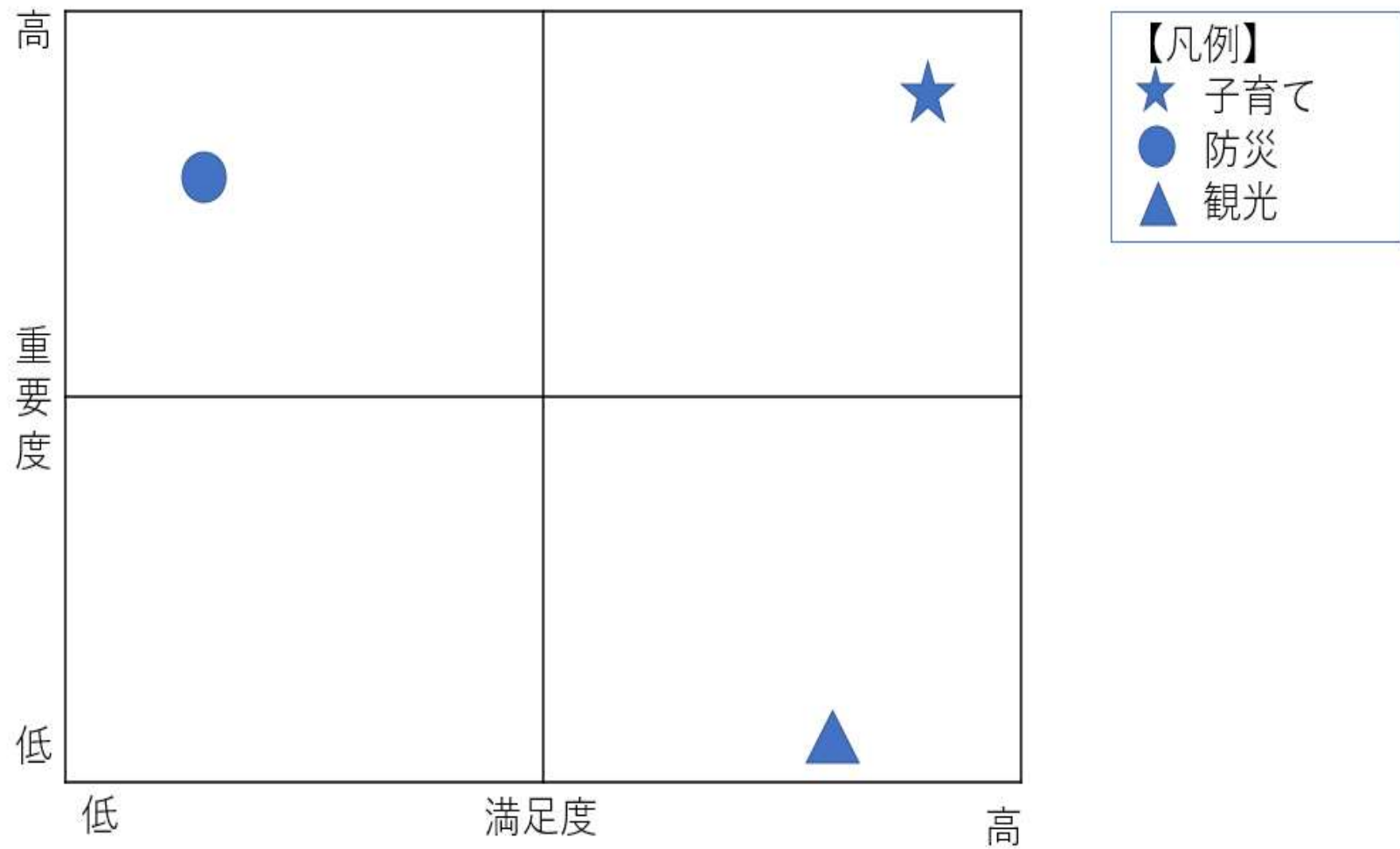
満足度				重要度				
とても満足	まあ満足	どちらかといえば満足	少し不満	とても不満	重要である	やや重要である	どちらかといえば重要	あまり重要でない
←					←			

Q3-1 子育て支援の充実

- ▶保育料、18歳以下の子どもの医療費、学校給食費を無償化しています。
- ▶保育所等を利用せず在宅で育児を行っている世帯に対し、支援金を給付しています。
- ▶不妊治療費の自己負担額を全額助成しています。
- ▶妊産婦健診等の通院費を助成しています。
- ▶妊娠届・出生届後に給付金を支給しています。

5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

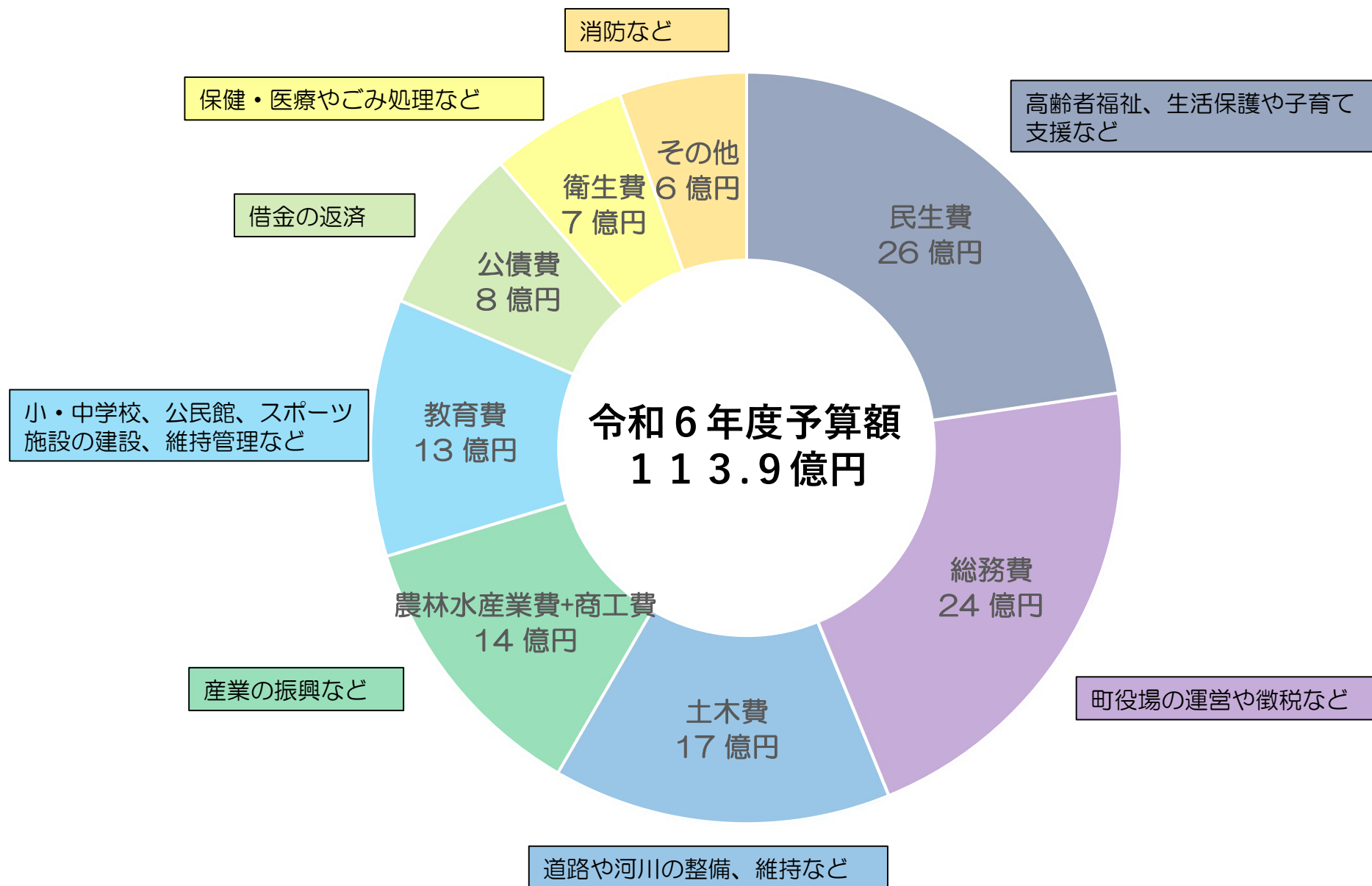
アンケート結果の活用



山田町の現状

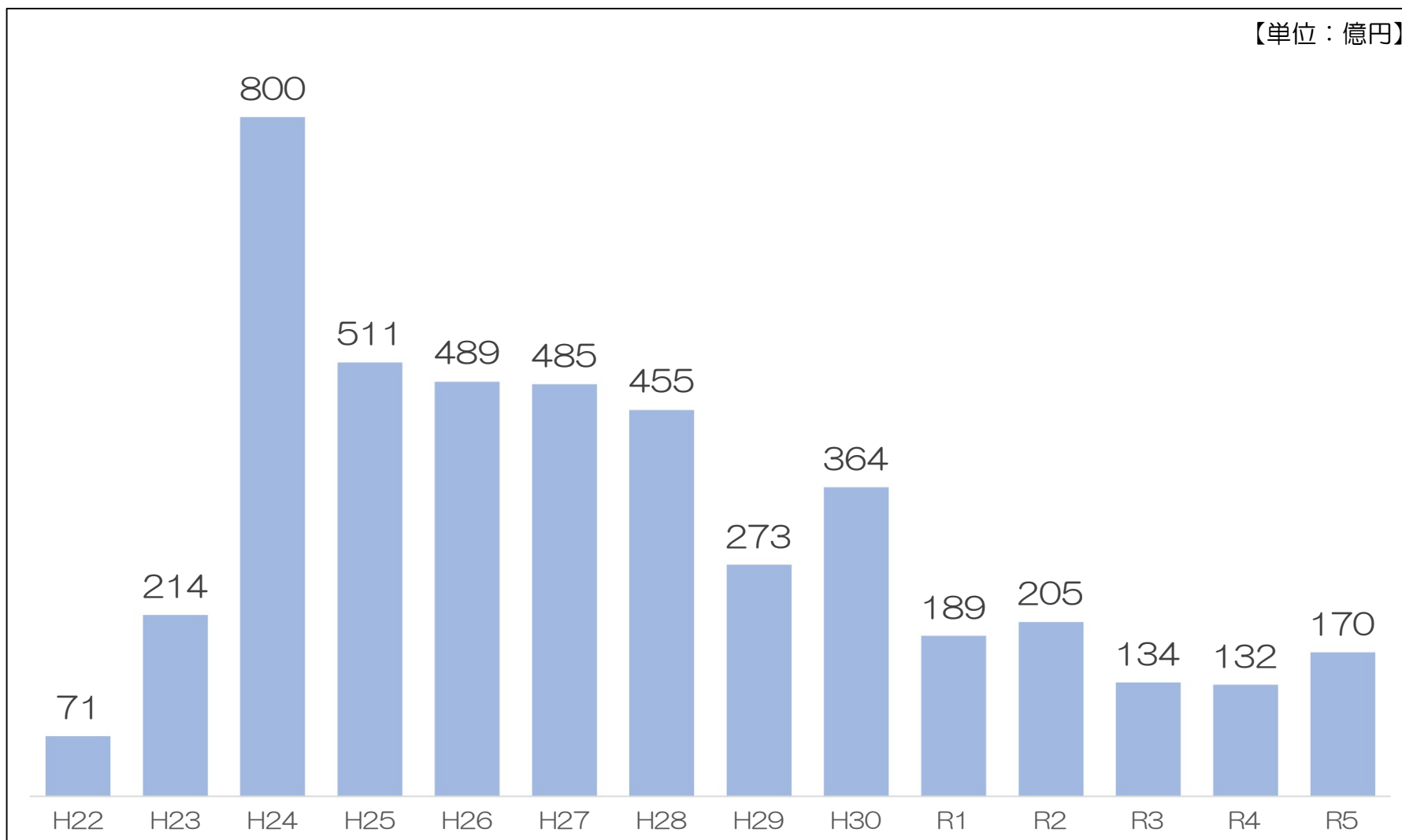


山田町の税金の使い道

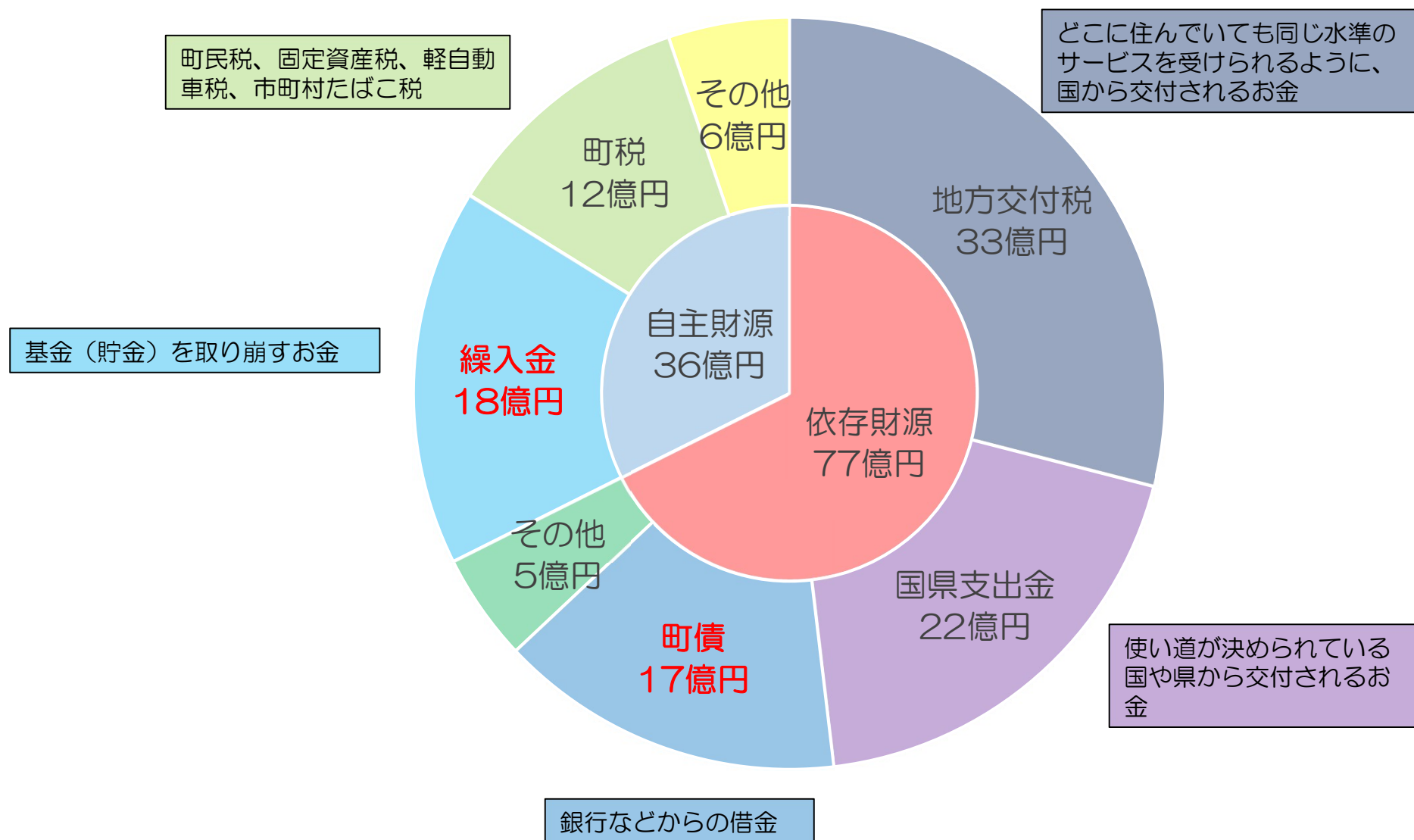


山田町の歳出額の推移

東日本大震災以降、歳出額が**増加**



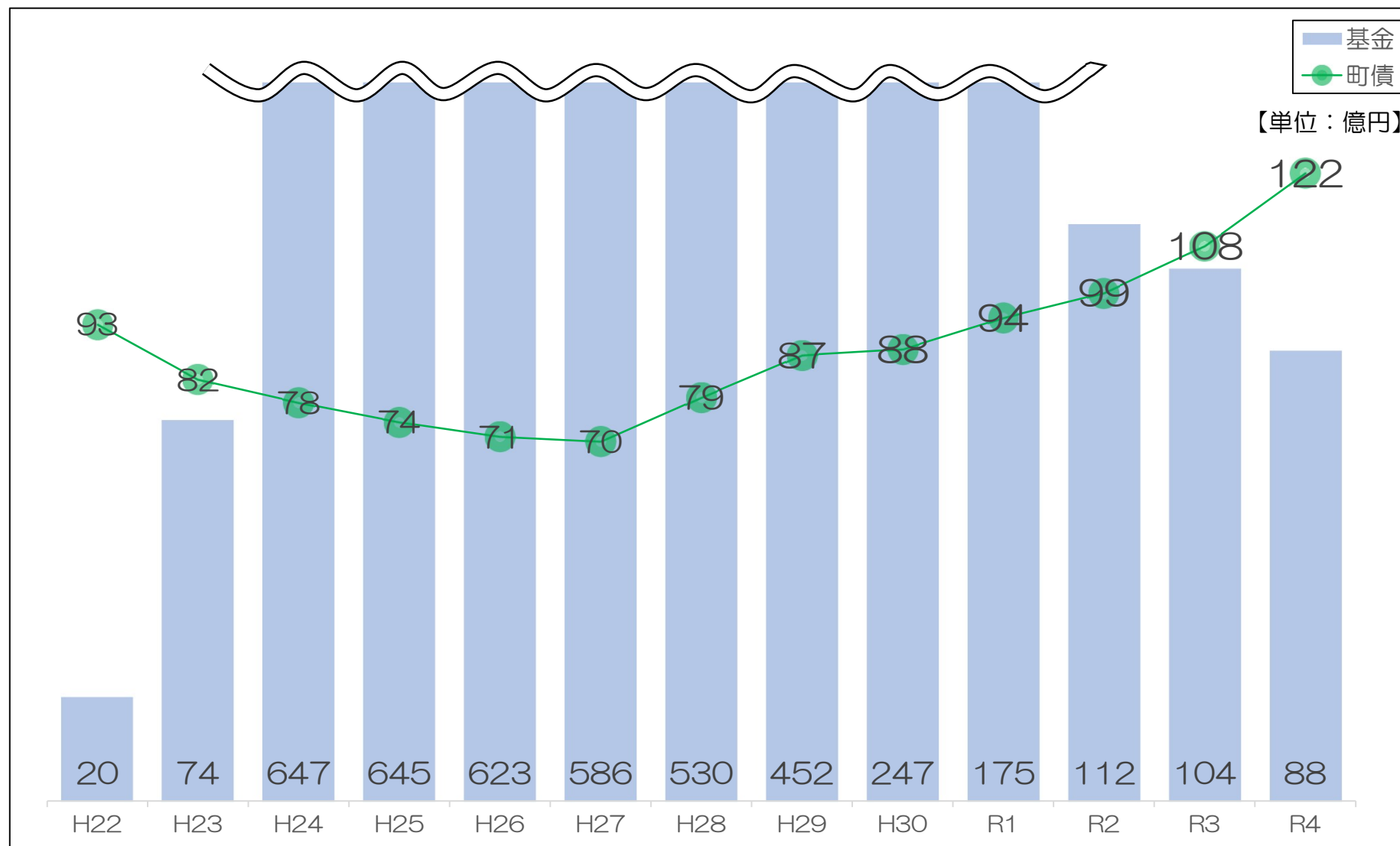
山田町の税収の内訳



山田町の貯金と借金

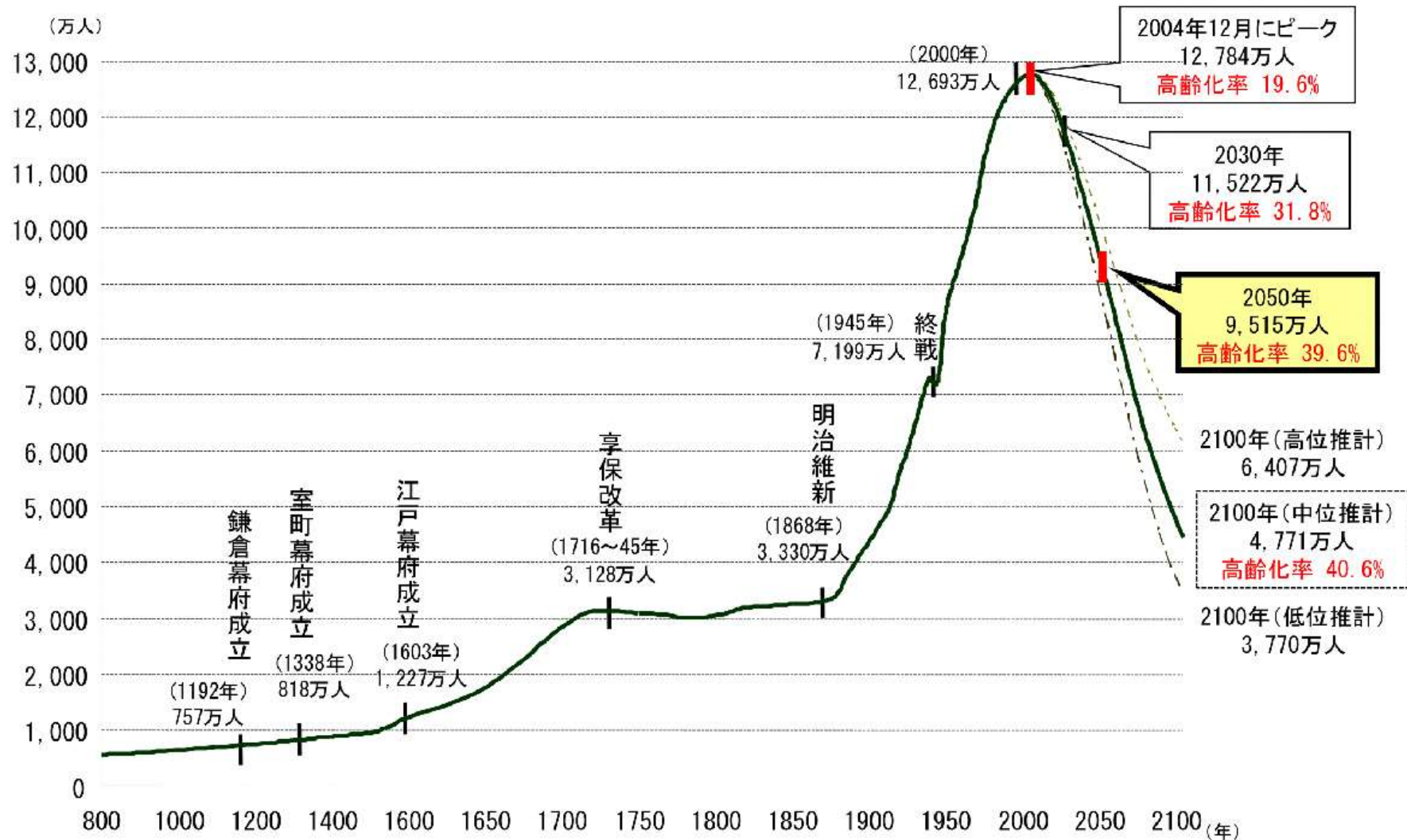
基金が**減少**

町債が**増加**



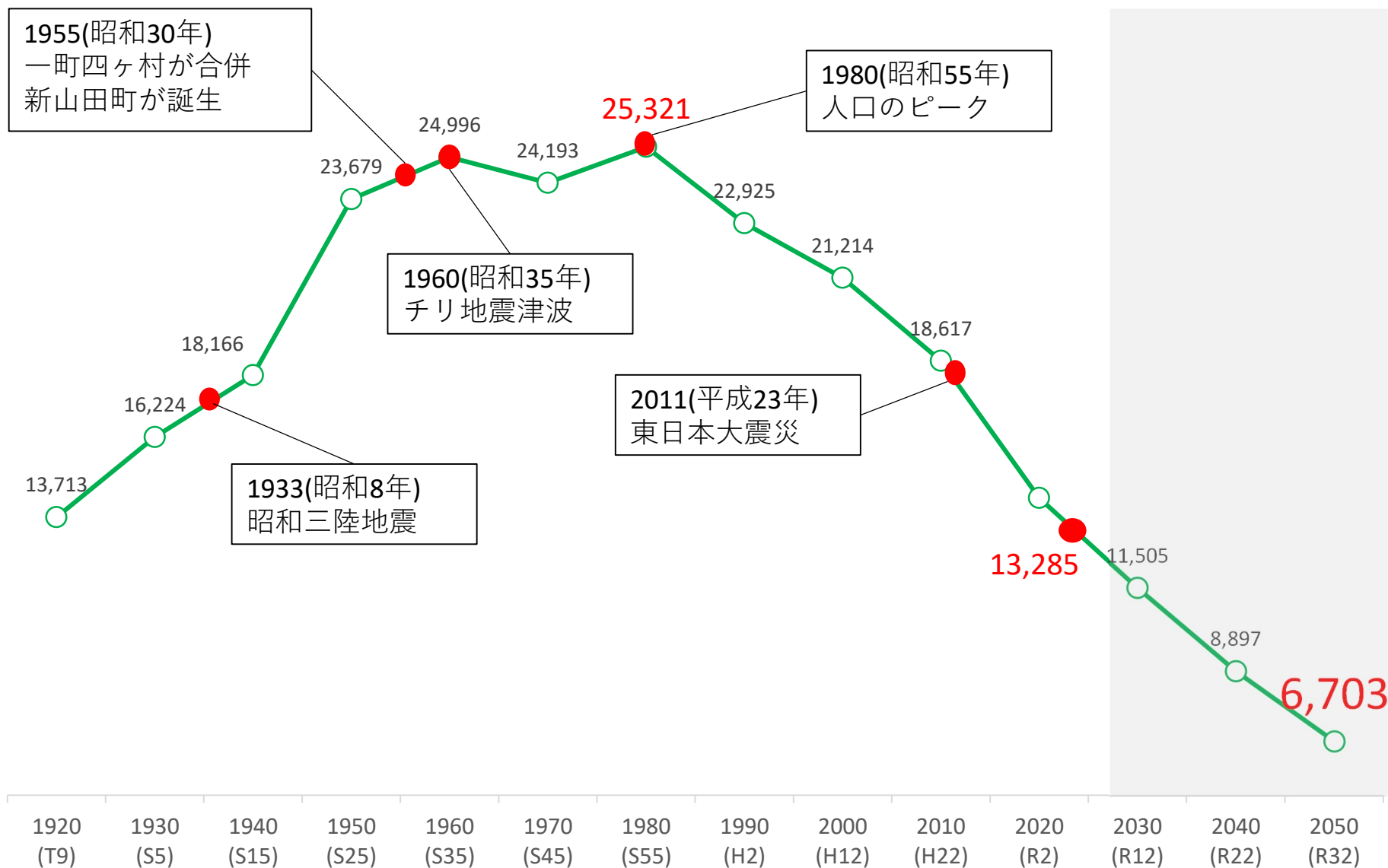
我が国における総人口の長期的推移

○ 我が国の総人口は、2004年をピークに、今後100年間で100年前（明治時代後半）の水準に戻っていく。この変化は、千年単位でみても類を見ない、極めて急激な減少。



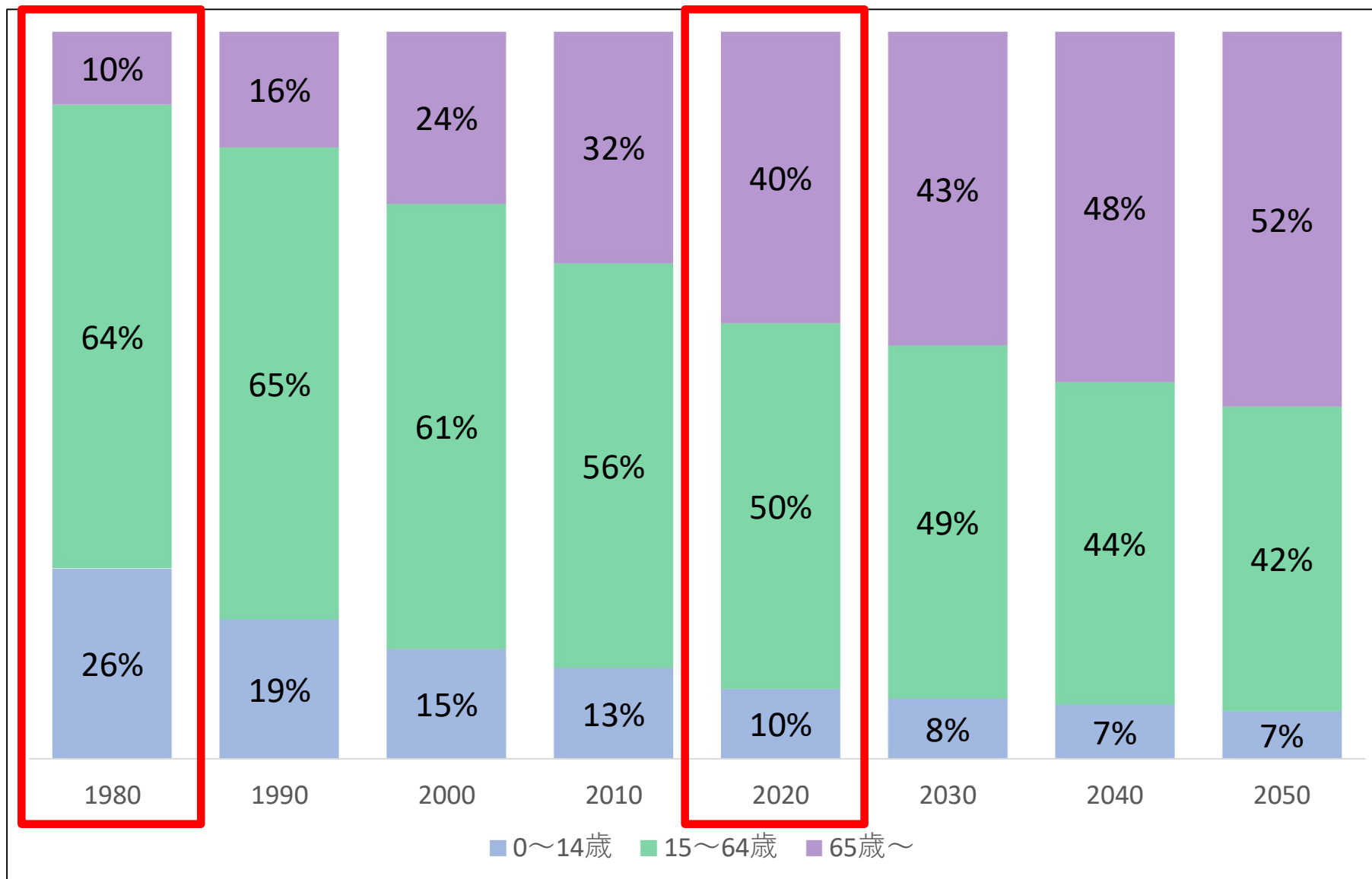
山田町の人口

社人研による推計



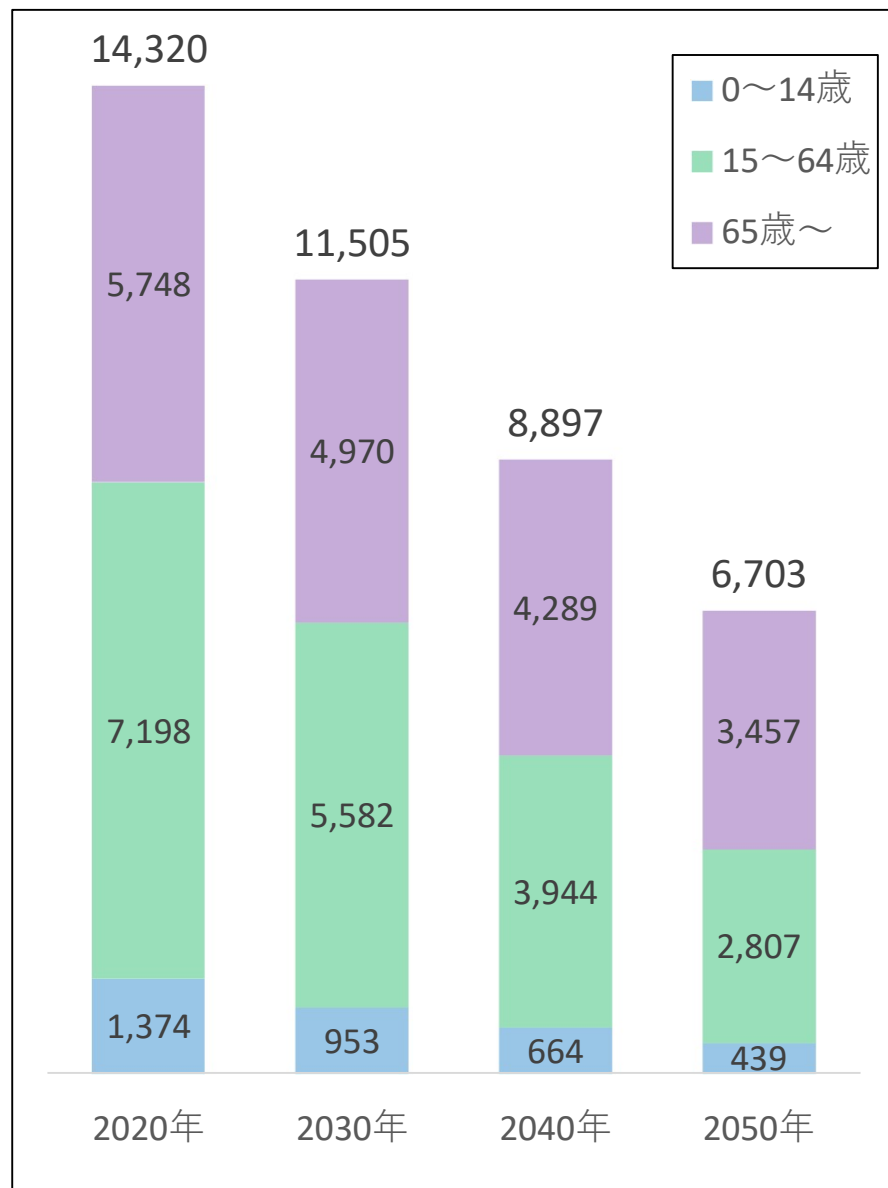
【出典：国勢調査（総務省統計局）、日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)（国立社会保障・人口問題研究所）】

山田町の人口構造



【出典：国勢調査（総務省統計局）、日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)（国立社会保障・人口問題研究所）】

人口減少・少子高齢化で起こることは？



緑色の部分・・・15～64歳

・2050年（現在から26年後）には、働く人の人口が現在と比べて半分以下になる。

考えてみよう！働く人が減ると・・・

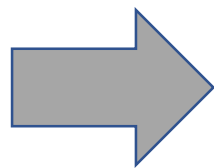
紫色の部分・・・65歳以上

・2050年には、人口の半分以上が高齢者になる。
（参考：現在は4割が高齢者）

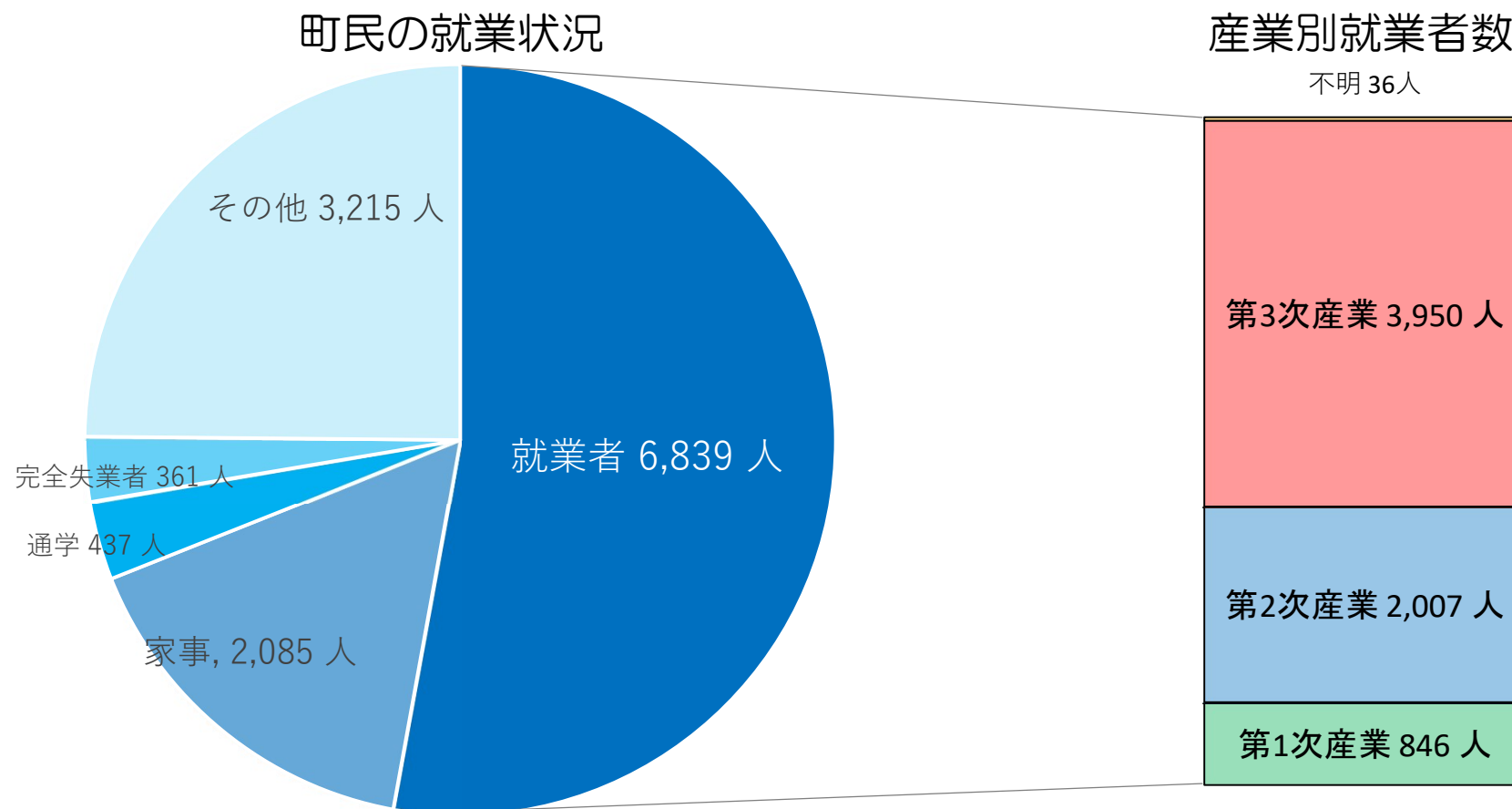
考えてみよう！高齢者が増えると・・・

人口減少・少子高齢化による課題①

労働力不足
需要の縮小



経済規模・活力の低下



【出典：令和2年国勢調査（総務省統計局）】

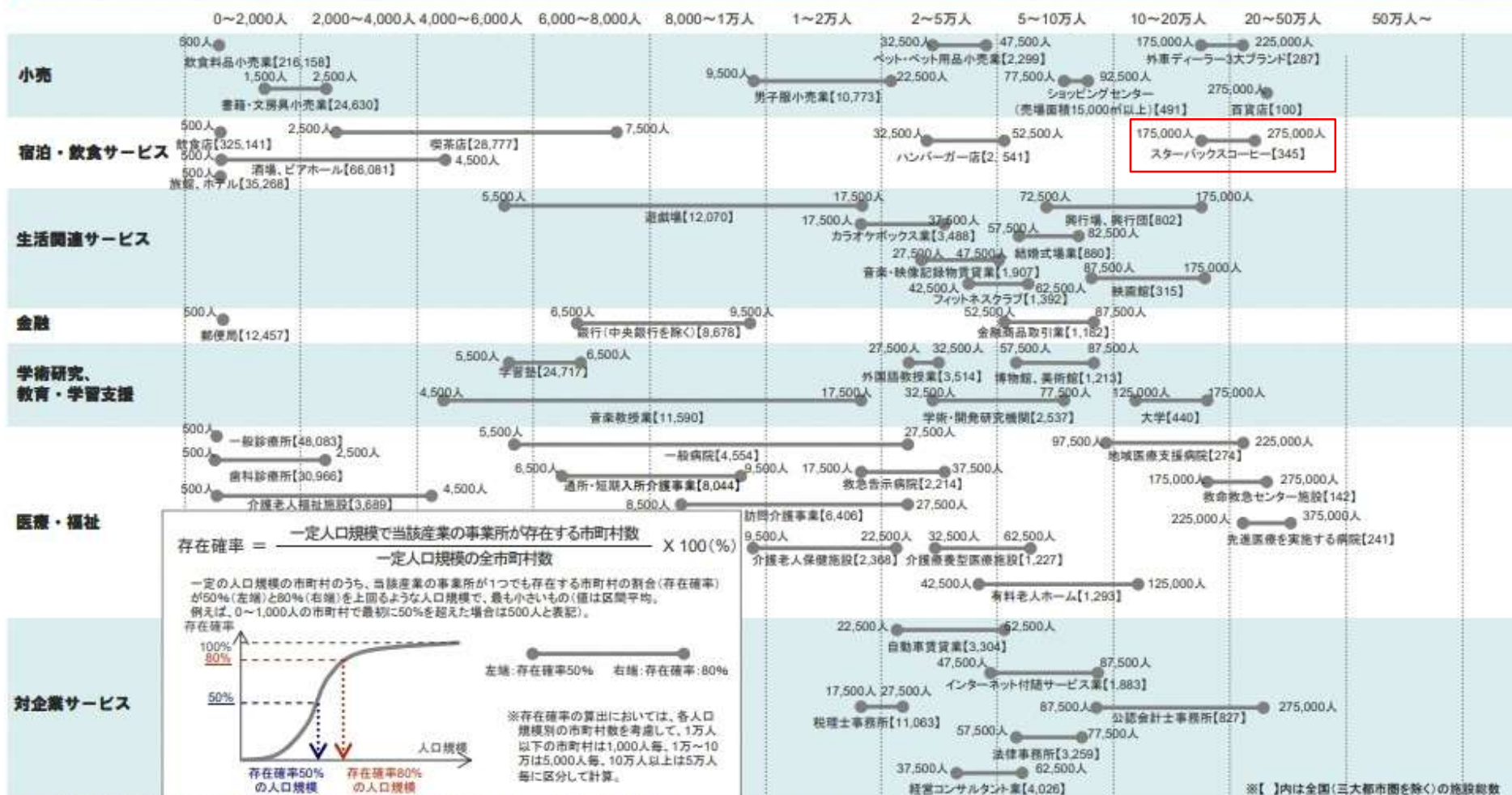
岩手県山田町

This treemap visualizes the distribution of 1,600 individuals across different industries. The largest category is Manufacturing (製造業) with 835 people, followed by Wholesale and Retail Trade (卸売業，小売業) with 718 people. Other significant categories include Construction (建設業) with 564 people and Medical/Welfare (医療，福祉) with 517 people.

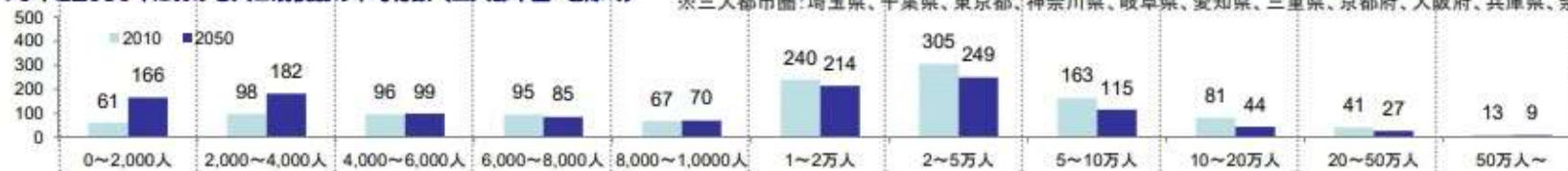
Industry Category	Number of People
製造業 (Manufacturing)	835人
卸売業，小売業 (Wholesale and Retail Trade)	718人
建設業 (Construction)	564人
医療，福祉 (Medical, Welfare)	517人
宿泊業，飲食サービス業 (Accommodation and Food Services)	246人
サービス業（他に分類されないもの） (Services not classified elsewhere)	215人
運輸業，郵便業 (Transportation and Postal Service)	172人
生活関連サービス業，娯楽業 (Life-related services, Entertainment)	130人
複合サービス事業 (Composite service business)	68人
Other smaller categories	62人 + 34人 + ...

【出典：RESAS】

サービス施設の立地する確率が50%及び80%となる自治体の人口規模 (三大都市圏※を除く) 国土交通省



(参考) 2010年と2050年における人口規模別の市町村数 (三大都市圏※を除く)

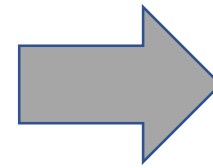


(注1) 2050年の市町村別人口は、国土交通省国土政策局推計値
(注2) 2010年、2050年ともに、人口規模別の市町村数は、平成22(2010)年12月1日現在の三大都市圏を除く1,260市区町村を基準に分類

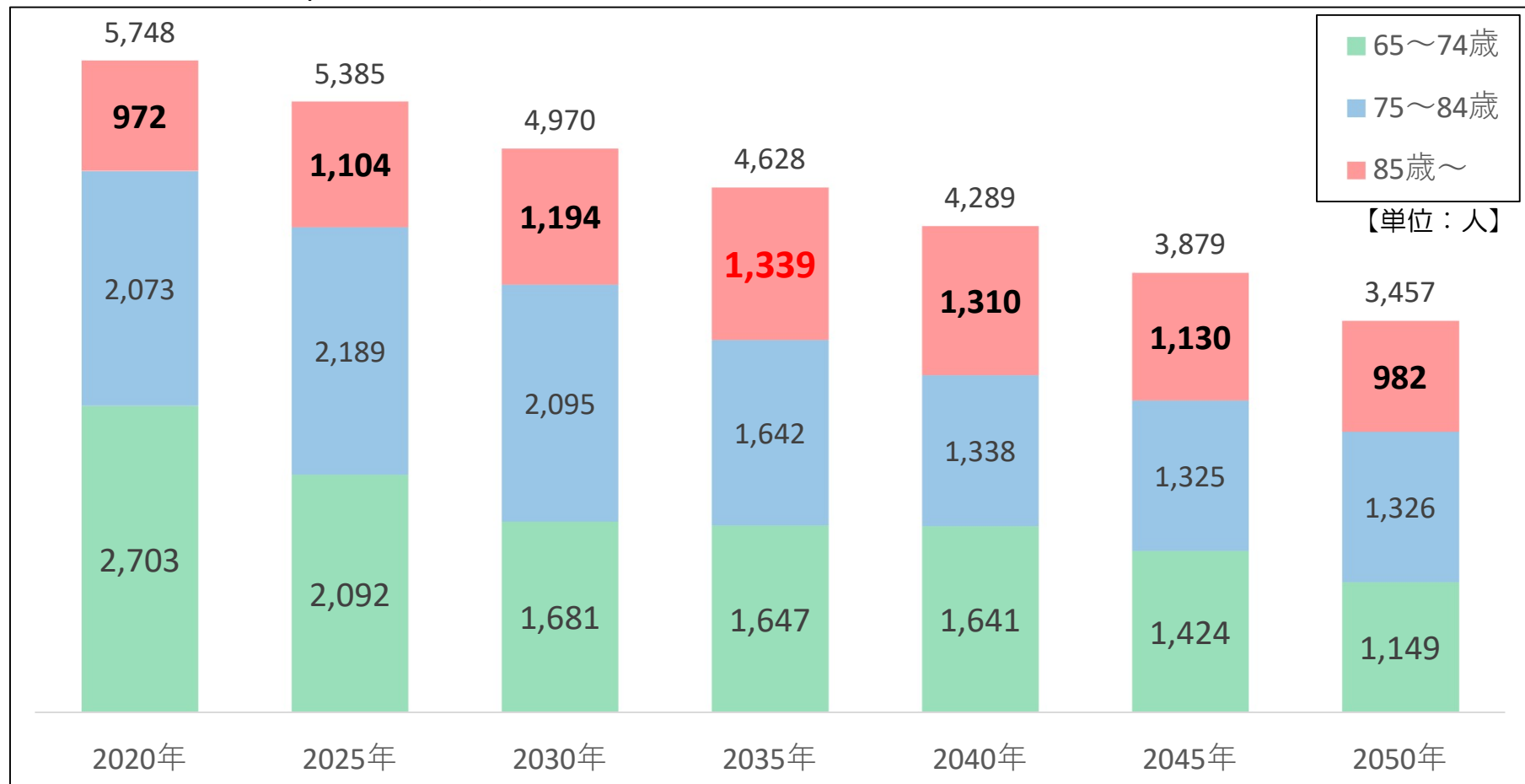
(出典) 総務省「平成21年度経済センサス」、厚生労働省「医療施設調査 病院報告(平成24年10月)」、同「介護サービス施設・事業所調査(平成24年10月)」日本救急医学会HP、wellnes HP、日本ショッピングセンター協会資料、日本百貨店協会HP、メルセデスベンツ・フォルクスワーゲン・BMW各HP、スターバックスコーヒージャパン資料をもとに、国土交通省国土政策局作成

人口減少・少子高齢化による課題②

高齢者の増
労働力不足



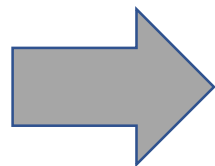
供給不足



【出典：日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)（国立社会保障・人口問題研究所）】

人口減少・少子高齢化による課題③

空家の増



弊害

防災

防犯

衛生

景観

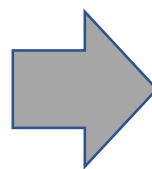
	平成29年度	令和5年度	増減戸数	増減率
住宅戸数	5,061戸 ※平成30年固定資産概要調査書より	5,463戸 ※令和5年固定資産概要調査書より	402戸増	7.94%
空家戸数	379戸	604戸	225戸増	59.36%
空家割合	7.48%	11.05%	—	3.57%

【出典：令和6年度第1回山田町空家等対策推進協議会資料】

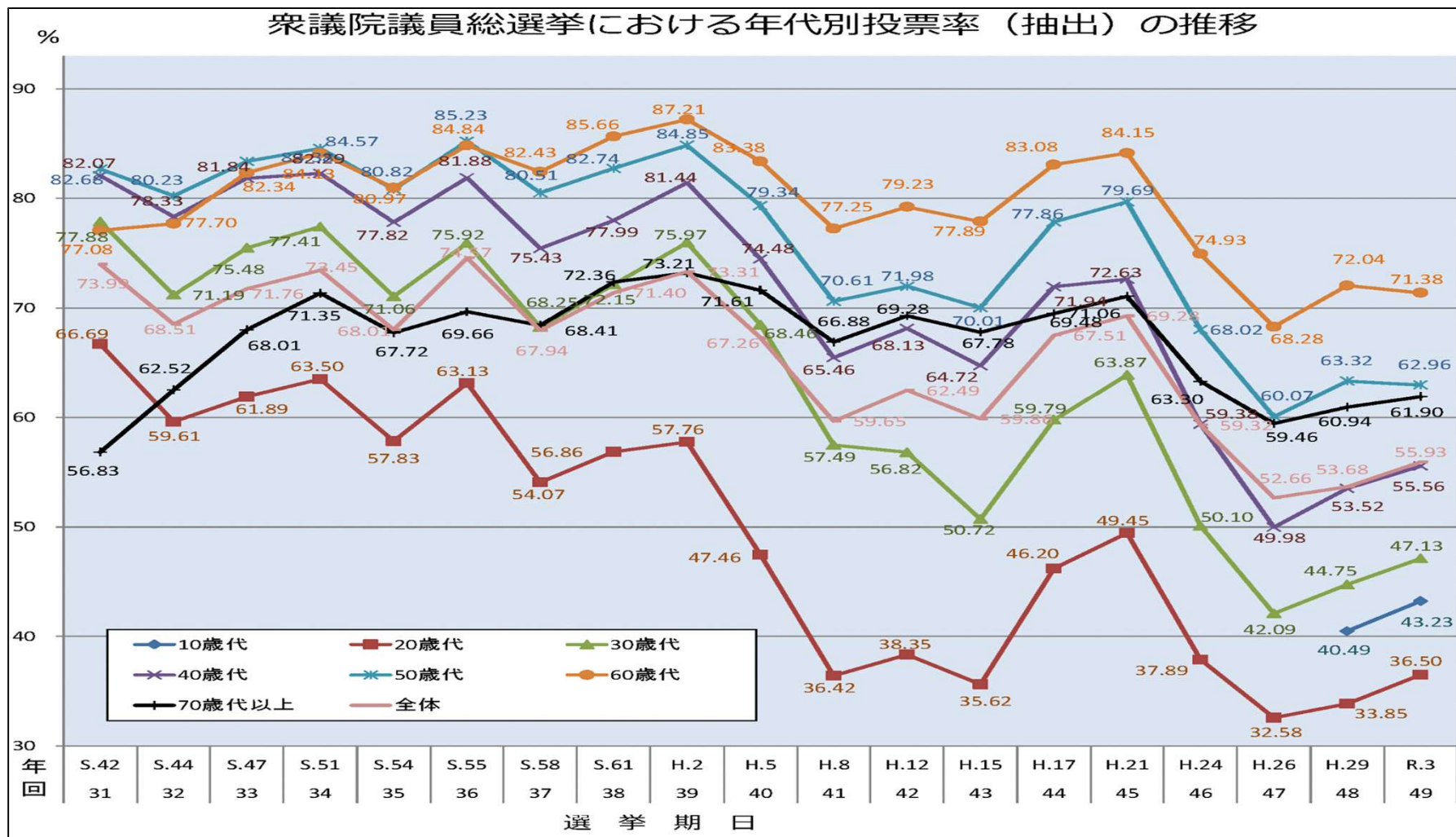
人口減少・少子高齢化による課題④

若年層の減

若年層の投票率低い



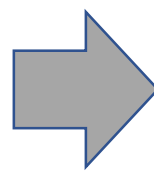
若年層の意見が反映されづらくなる



【出典：衆議院議員総選挙における年代別投票率の推移(総務省)】

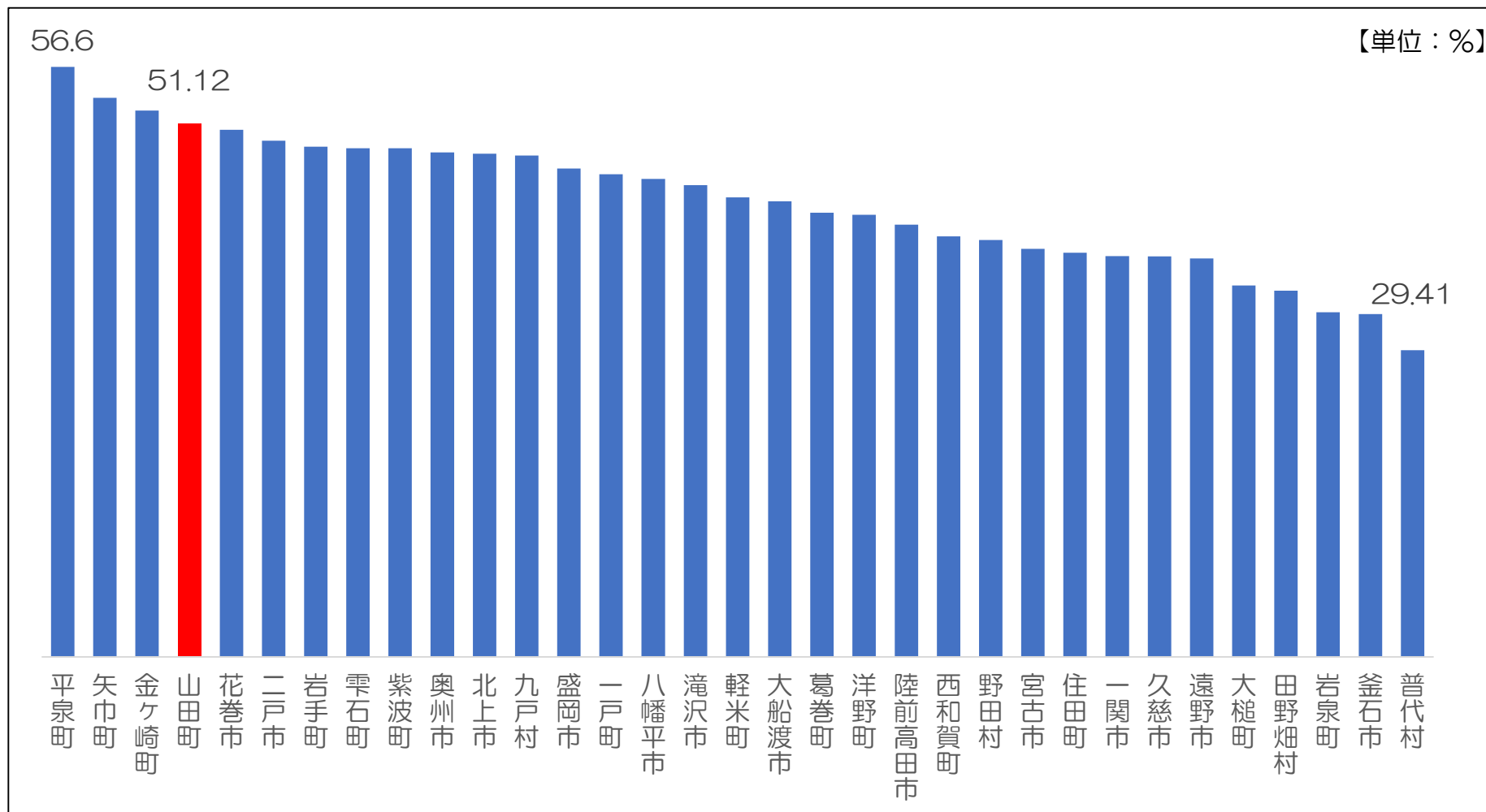
高校生議会

若年層の投票率高い



山田町では

若年層意見を大切に



【出典：令和3年10月31日執行衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査 選挙の記録(岩手県選挙管理委員会)】

地方公共団体の機関

● 地方議会：議決機関

- ✓ 議員定数 条例により定める
- ✓ 議員の任期 4 年
- ✓ 議員の被選挙権 25 歳以上の住民
- ✓ 議員の選挙権 18 歳以上の住民
- ✓ 権限 条例の制定・改廃、予算の議決、決算の認定、
首長の不信任決議 等
- ✓ 議会の開催 定例会（年 4 回の団体が多い）と臨時会

● 首長：執行機関

- ✓ 任期 4 年
- ✓ 被選挙権 都道府県 30 歳以上 市町村 25 歳以上
- ✓ 選挙権 18 歳以上の住民
- ✓ 権限 規則の制定、議案の提出、予算の執行 等

人口変動の要因

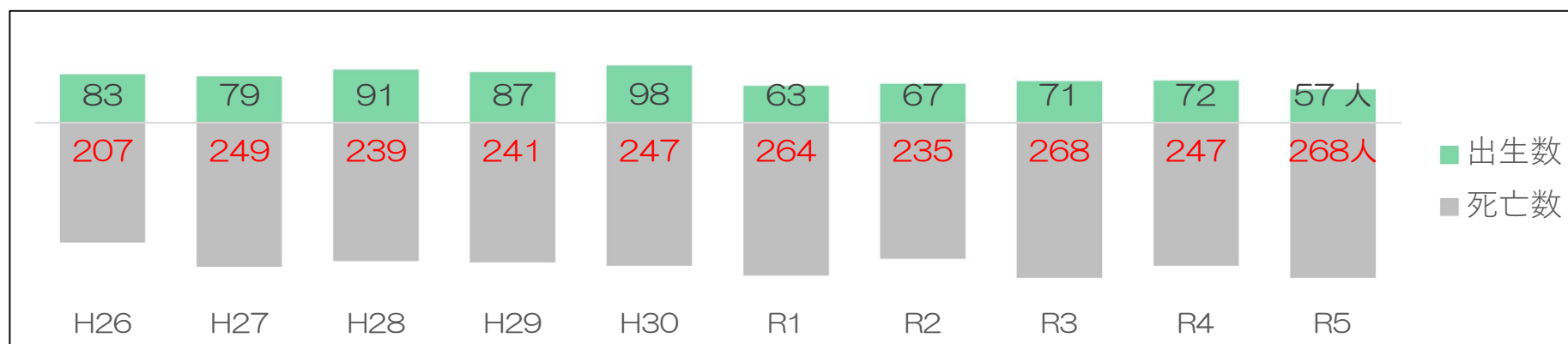
人口の変動要因は4つ

$$\text{人口変動} = \text{出生数} - \text{死亡数} + \text{転入数} - \text{転出数}$$

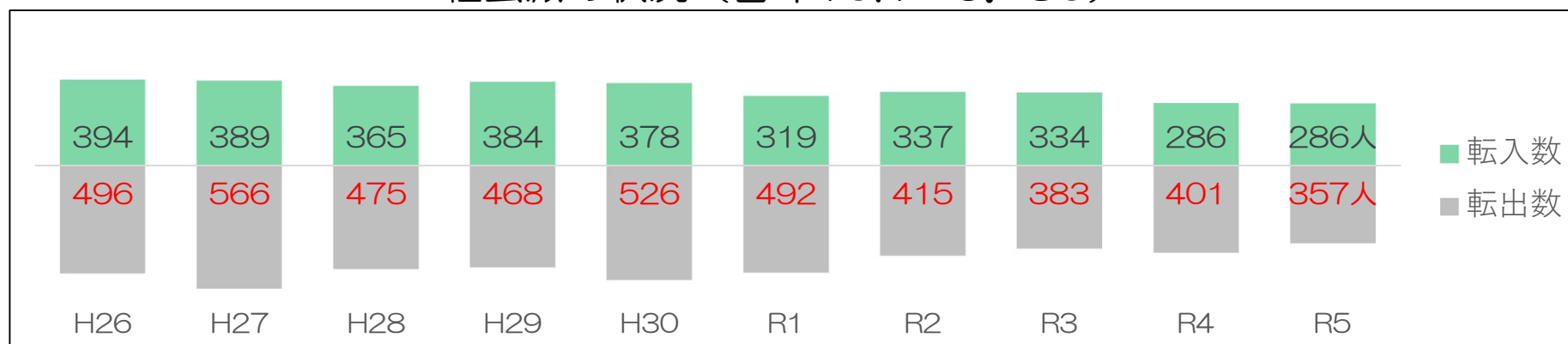
人口変動の現状

山田町では、自然減と社会減が、**約30年前から**続く

自然減の状況（各年10.1～9. 30）



社会減の状況（各年10.1～9. 30）



【出典：岩手県人口移動報告年報】

出生数の要因

$$\text{出生数} = \text{出生率} \times \text{子どもを産む世代の人数}$$

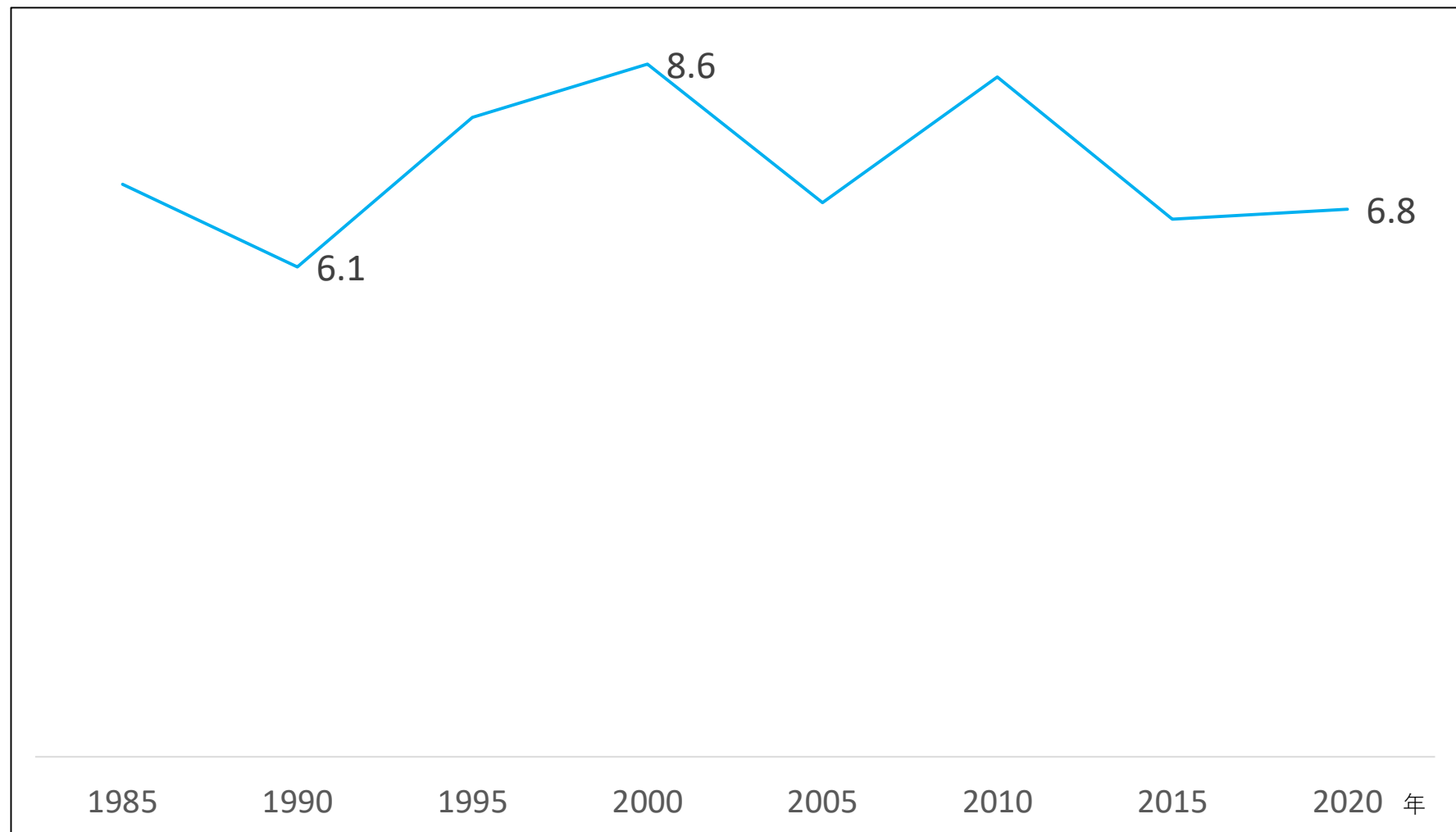
$$\text{出生率} = \text{有配偶出生率} \times (1 - \text{未婚率})$$

$$\text{子どもを産む世代の人数} = \text{出生時人口} \pm \text{転出入数}$$

出生数の変動要因は 4 つ

出生数の変動要因①有配偶出生率

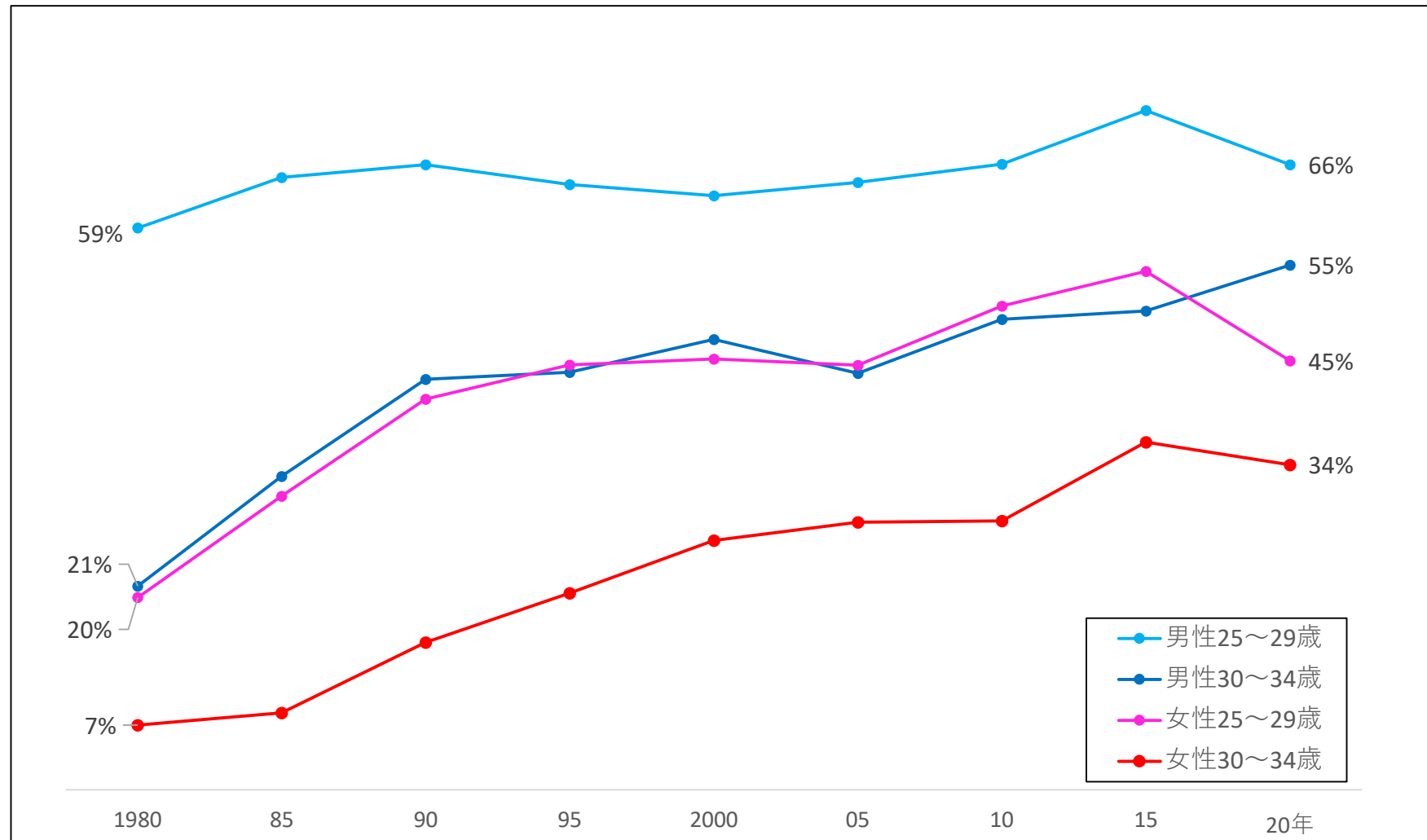
夫婦が持つ子供の数は**横ばい**



【出典：国勢調査（総務省統計局）、岩手県人口移動報告年報】

出生数の変動要因②未婚率

未婚率は**増加傾向**



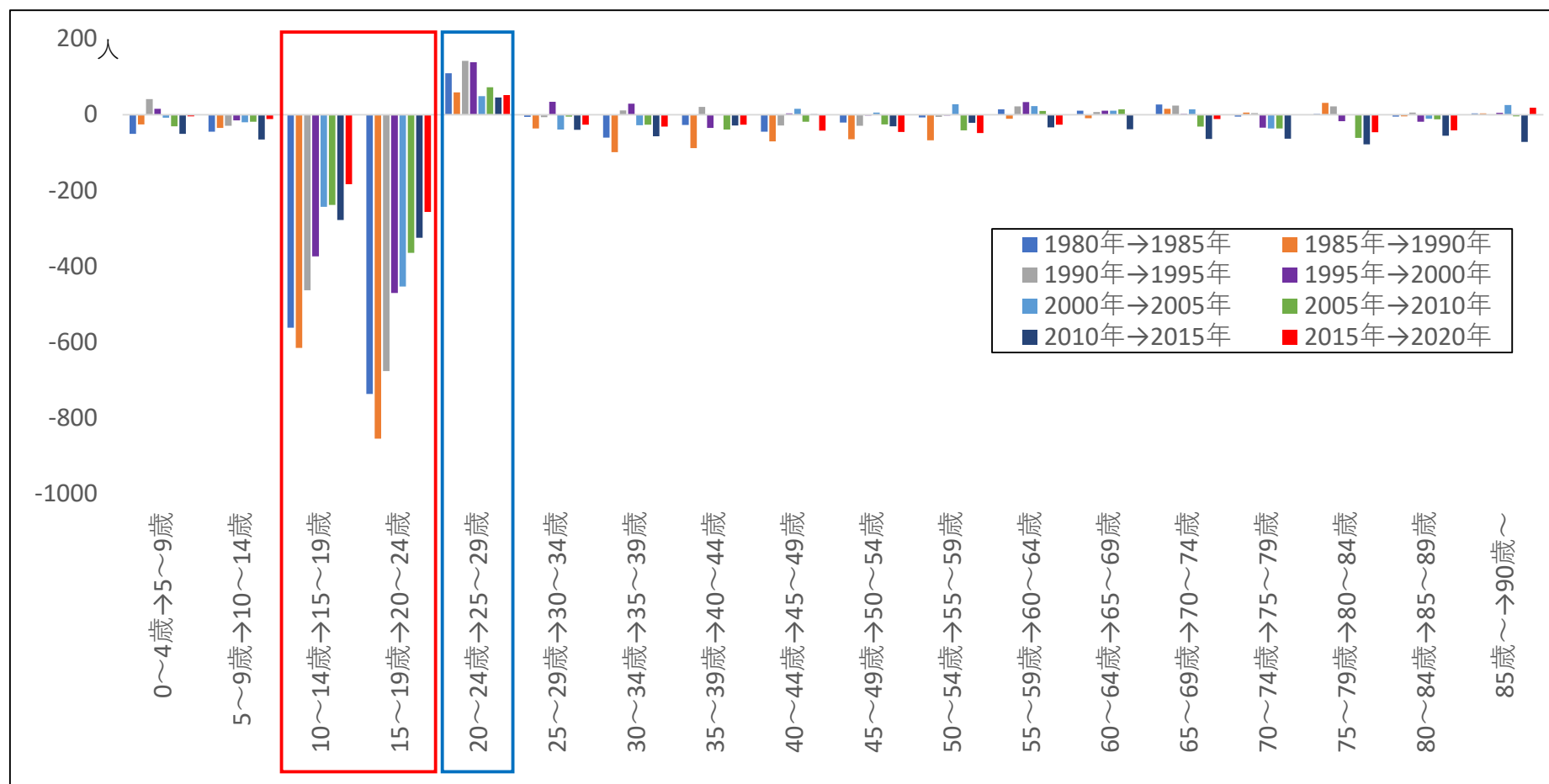
【出典：国勢調査（総務省統計局）】

出生数の変動要因③社会増減

転出が多いのは18歳から24歳

転入が多いのは25歳から29歳

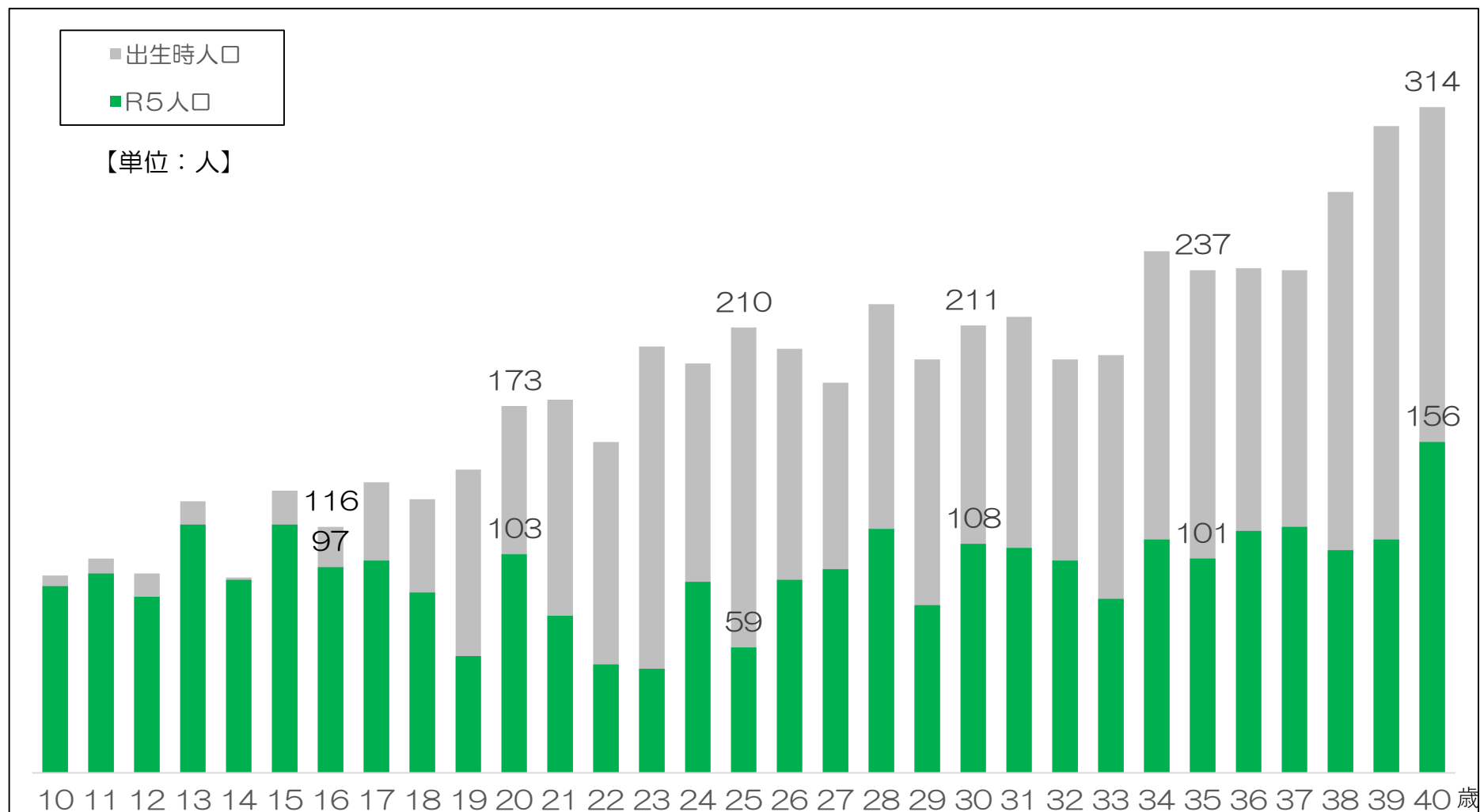
ただし転出の1割程度



【出典：人口動向分析・将来人口推計のための基礎データ（内閣府）】

出生数の変動要因③社会増減

18歳以上のほぼ全ての年代で**5割**が**転出**



【出典：岩手県統計年鑑・岩手県人口移動報告年報（岩手県）】

山田町の出生数の減少要因

未婚率の増

×

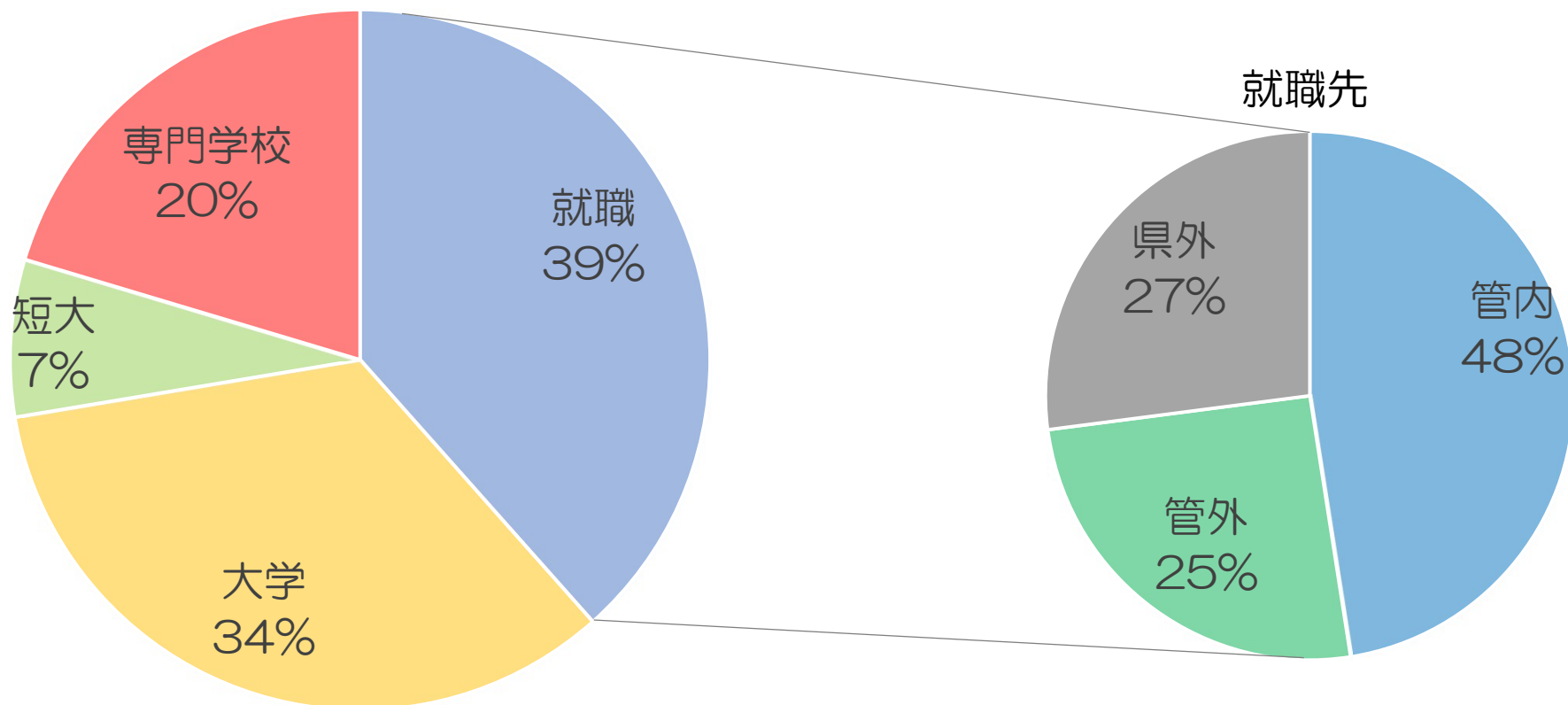
転 出

高校生の進路（令和4～6年卒_宮古管内）

進学
6割

就職
4割

就職者の5割町外へ



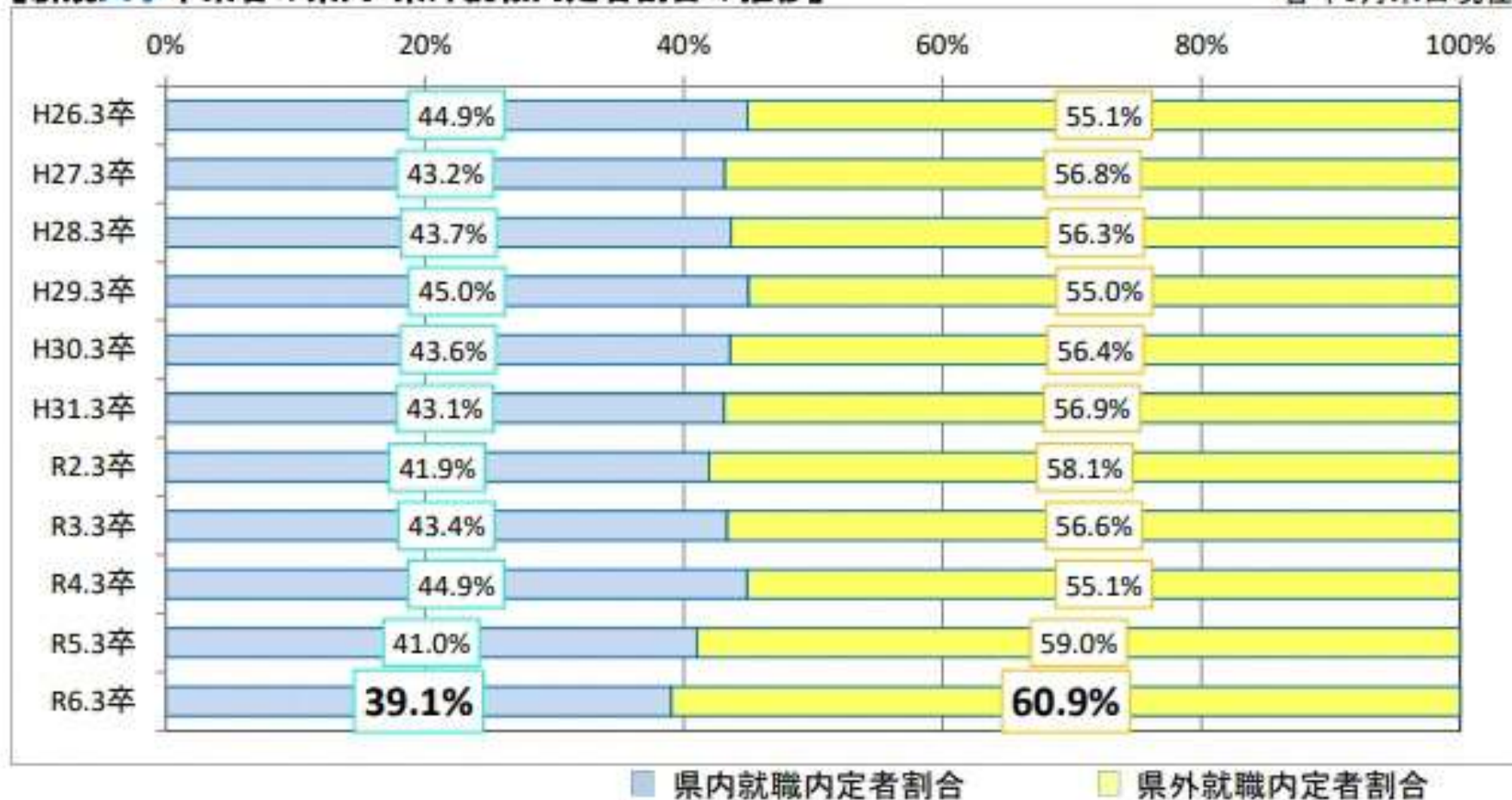
【出典：宮古地域高校生意向調査結果（宮古地域雇用対策協議会）】

大学生の進路（県内）

卒業生の**6割**が**県外**へ就職

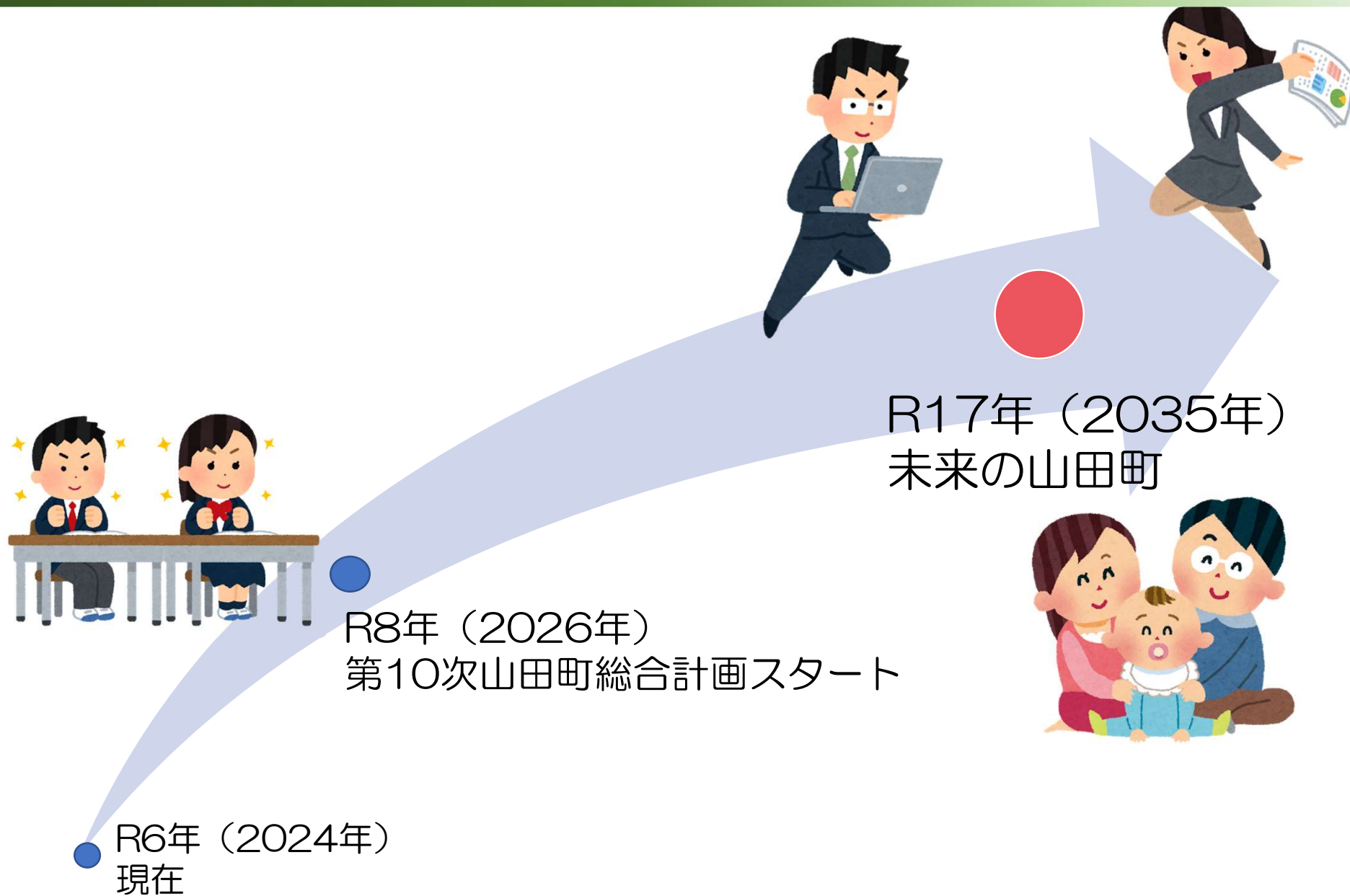
【新規大学卒業者の県内・県外就職内定者割合の推移】

各年3月末日現在



【出典：新規大学等卒業者の就職内定状況（岩手労働局）】

住み続けたいまちってどんなまち？ ～未来のやまだを考えよう～



【ワークシート1】

町長として、実現させたいこと、実現させた方が良くと思うお願いのNO.に○をつけてみてください。
いくつ○をつけてもいいです。もし、やらなくてもいいものがあったら×をつけてください。

NO.	住民	お願いの内容
1	2人の子を持つお母さん	もうひとり子どもが欲しいけれど、お金がかかって大変。子供が産まれたらお祝い金をもらえるとうれしいわ。
2	レストランの経営者	町の観光イベントを増やせば、たくさんの人がきてくれて、まちがにぎわうと思う。
3	一人で暮らすお年寄り	車を運転できないので、買い物や病院に行くのに不便。バスが多く走ってくれたら便利じゃのう。
4	家を建てるお父さん	地球環境にも優しいし、電気代も安くなるし、太陽光パネルを屋根にのせたいけど、補助してもらえないかな。
5	中学生の女の子	食糧自給率について、授業で習ったわ。これからも、町内で採れるおいしい魚介類や野菜が食べたいな。
6	仕事をしているお母さん	朝、橋のところで渋滞して会社に行くとき時間がかかる。新しい橋を増やしてほしいわ。
7	小学生の男の子	近所の公園は遊具が少なくてつまらない。遊具の多い公園をつくって！
8	自治会の会長さん	近所にある集会所が古くなっている。新しい集会所をつくってほしい。
9	災害時の食料のことを心配している人	大きな地震が起きて体育館に避難した時、地域の人たちが食べるための食料を十分に用意しておいてほしい。
10	帰宅する時間が遅い女性	夜の帰り道が怖い。被害にあわないように道路に犯罪対策をしてほしいわ。

※この資料は、当ワークショップ用のオリジナルです。

【ワークシート2】

使うお金や効果のことを考えて、実現させたいお願いの番号に○をつけてください。もし、迷ったものがあつたら△を、やらなくても良いものには、×をつけてください。使えるお金は6億円です。

NO.	住民のお願い	効果（あなたはと思いますか？）	必要なお金
1	子どもが産まれたらお祝い金を渡す	子どもを産むとお祝い金がもらえるので、もう一人子どもを産みたいと考える住民が増える	2億円
2	観光イベントを増やす	町に訪れる人が多くなり、お店でたくさん買い物をしてくれるようになる	1億円
3	バスの運行を増やす	車を運転できない人の生活が便利になる	1億円
4	太陽光パネルを設置する人に補助をする	太陽光パネルを設置する家が増えて、地球環境に優しいまちになる	1億円
5	農林水産業に従事する方に補助をする	町内産の農林水産物を安定的に食べることができる	2億円
6	新しい橋をつくる	働く場所へ早く着くようになり、時間にゆとりができる	3億円
7	遊具の多い公園をつくる	子どもの遊び場が増える	2億円
8	集会所をつくる	地域の人が快適に集会をすることができる	5億円
9	避難場所で保管するための食料を買う	地震が起きたとき、食べ物への心配をしなくてもすむ	1億円
10	道路に防犯カメラを設置する	夜の帰り道の不安がなくなる	1億円
あなたが○をつけたものを実現するために必要なお金の合計は？			

※この資料は、当ワークショップ用のオリジナルです。

【ワークシート3】

グループ内の意見を表にまとめてみましょう。
 実現させたいものは○、迷ったものは△、やらなくても良いものは、×です。

NO.	住民のお願い	必要な お金	名前 ()	名前 ()	名前 ()	名前 ()	名前 ()	名前 ()
1	子どもが産まれたらお祝い金を渡す	2億円						
2	観光イベントを増やす	1億円						
3	バスの運行を増やす	1億円						
4	太陽光パネルを設置する人に補助をする	1億円						
5	農林水産業に従事する方に補助をする	2億円						
6	新しい橋をつくる	3億円						
7	遊具の多い公園をつくる	2億円						
8	集会所をつくる	5億円						
9	避難場所で保管するための食料を買う	1億円						
10	道路に防犯カメラを設置する	1億円						

※この資料は、当ワークショップ用のオリジナルです。